

平成20年度

「基礎学力調査」

－ 集計結果 －

平成20年7月
石川県教育委員会

目 次

調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の対象等	1
(1) 児童生徒	
(2) 教員	
3 調査の内容	1
(1) 児童生徒に対する調査	
(2) 教員に対する調査	
4 調査の日時	2
5 調査の集計及び分析の方法	2
[本書における留意事項]	3
調査結果	4
1 教科に関する調査結果	4
《小学校第4学年 国語》	4
《小学校第4学年 算数》	6
《小学校第6学年 社会》	8
《小学校第6学年 理科》	10
《中学校第3学年 社会》	12
《中学校第3学年 理科》	14
《中学校第3学年 英語》	16
2 質問紙調査結果	18
《小学校第4学年》	18
《小学校第6学年》	22
《中学校第3学年》	24
《小学校教員》	26
《中学校教員》	28

調査の概要

1 調査の目的

本県児童生徒の基礎学力の定着状況や学習に対する意識、生活の状況について把握・分析し、各学校における教育活動全体の見直しや、教科等の指導法の工夫改善を図り、併せて児童生徒一人一人の学習改善や学習意欲の向上につなげる。

2 調査の対象等

(1) 児童生徒(公立小・中学校の全ての児童生徒を対象とする。)

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実施校数	226校	226校	97校
実施児童生徒数	11,094人	10,919人	10,353人

(2) 教員(抽出した公立小・中学校の教員を対象とする。)

区 分	小学校	中学校
実施校数	75校	37校
実施教員数	1,210人	778人

3 調査の内容

(1) 児童生徒に対する調査

ア 教科に関する調査

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
対象教科	国語・算数	社会・理科	社会・理科・英語
調査問題の範囲	小学校3年生までに学習した内容	小学校5年生までに学習した内容	中学校2年生までに学習した内容

イ 質問紙調査

学習に対する意識や家庭学習、生活習慣などの状況等について、質問紙調査を実施した。

(2) 教員に対する調査

授業に対する意識や指導法の工夫改善に関する状況等について、質問紙調査を実施した。

4 調査の日時

平成20年4月21日(月)

区 分	時限	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
教科に関する調査	1限	国語(45分)	社会(40分)	社会(45分)
	2限	算数(40分)	理科(40分)	理科(45分)
	3限			英語(45分)
質問紙調査	児童生徒対象 : 当日実施 教員対象 : 当日までに実施			

5 調査の集計及び分析の方法

(1) 教科に関する調査

全ての小・中学校における調査対象学年の中から、1学級ずつを無作為抽出し、集計・分析を行った。

(2) 質問紙調査

ア 児童生徒に対する質問紙調査

(1)の中から、さらに無作為抽出した小・中学校の児童生徒の調査結果を基に集計した。

イ 教員に対する質問紙調査

アの学校の全ての教員について調査し、集計した。

[本書における留意事項]

1 語句について

語 句	説 明
正答数	各児童生徒の正答と準正答を合計した数 (準正答とは、内容的に正答に近く、概ね理解していると判断されるもの)
正答率*	各設問ごとの正答数の割合
平均値	各児童生徒の正答数の平均

* 本県においてこれまで使用してきた「通過率」を、「全国学力・学習状況調査」に準じて「正答率」と表記した。

2 領域・分野ごとの到達状況の傾向について

領域・分野ごとの、(良好である) (概ね良好である) (十分とはいえない) (不十分である)については、問題の内容や正答率等から、総合的に判断したものである。

3 質問紙調査結果について

児童生徒に対する質問紙調査結果については、無回答の割合(数値)は表記されていない。

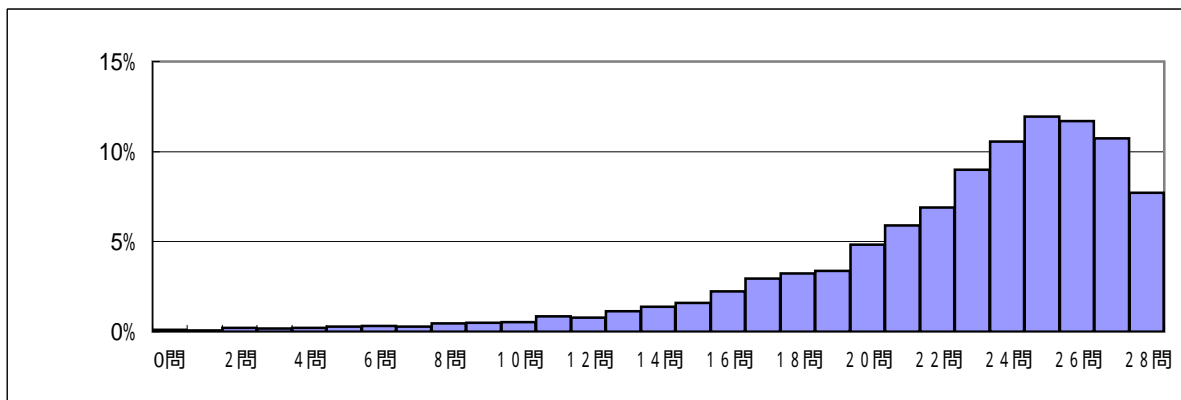
調査結果

1 教科に関する調査結果 (小学校第4学年 国語)

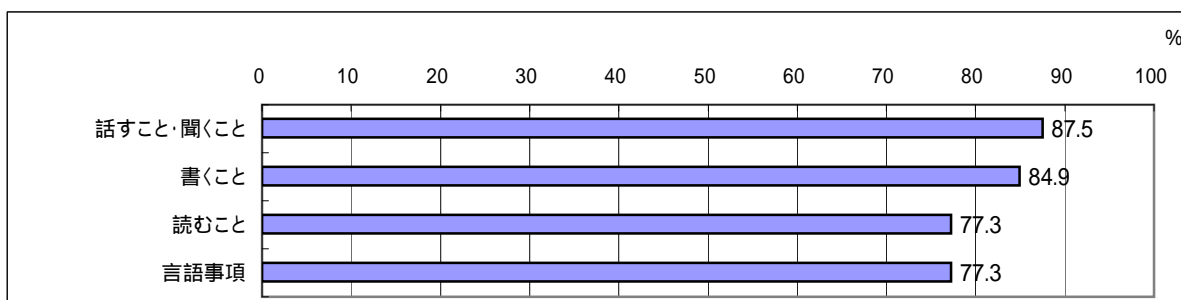
抽出児童数	県全体の正答率	平均値
5,506人	80.3%	22.5問

【正答数分布グラフ】

(横軸:正答数、縦軸:児童の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

:良好である :概ね良好である :十分とはいえない :不十分である

【話すこと・聞くこと】

: 大事なことを落とさずに聞くこと、丁寧な言葉で話すこと

【書くこと】

: 相手や目的に応じて、自分の意見を書くこと
: 句読点の打ち方、長音・拗音・促音などの表記

【読むこと】

: 目的に応じて、細かいところに注意しながら読むこと
: 段落相互の関係をとらえること

【言語事項】

: 漢字の書き取り・読み
: 「主語」と「述語」の関係の理解、「田」の筆順の理解

【指導改善のポイント】

- ・ 接続語や「中心」となる語・文、文末表現等を確認しながら、段落の役割や相互の関係を理解させること
- ・ 「主語」「述語」等の用語やその意味を、様々な学習場面や生活場面を通して理解させること
- ・ 漢字の成り立ちにふれるなど、漢字に親しむ素地を育むとともに、書写と関連させ、正しい筆順を身に付けさせること

【各設問の正答率等】

小学校第4学年(国語)

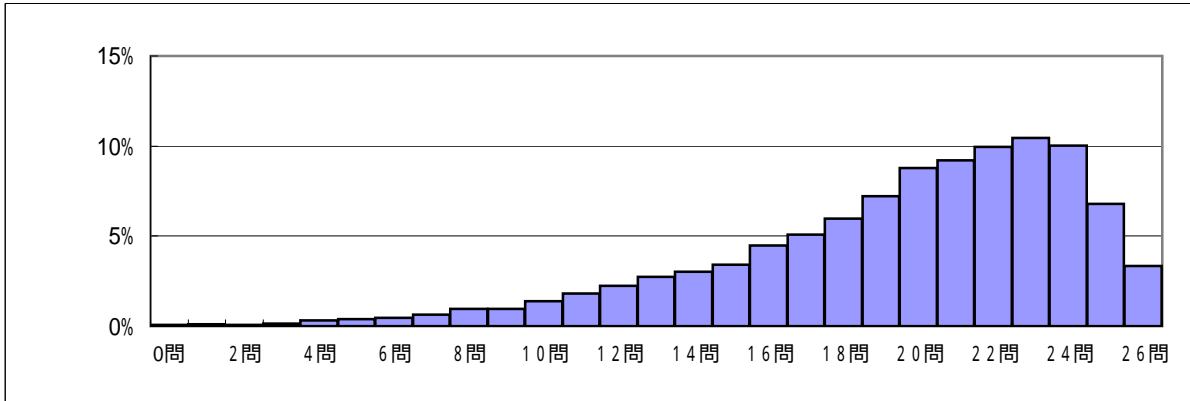
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点					割合(%)			
			欲・態度 国語への関心・意	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	正答率	誤答		無解答
									正答	準正答	
一	話すこと 聞くこと	内容の聞き取り (クラスがめざすこと)					82.5	55.1	27.3	12.2	5.3
		内容の聞き取り(集合場所)					84.3	59.7	24.6	13.1	2.6
		内容の聞き取り(集合時刻)					90.3	90.3	0.0	6.8	2.9
		内容の聞き取り(服装)					93.7	90.6	3.1	4.4	2.0
		内容の聞き取り(雨の場合)					91.2	82.3	8.9	6.9	1.9
		丁寧な言葉遣い					82.8	68.8	14.0	11.8	5.3
二	読むこと	接続語					86.0	85.9	0.1	13.2	0.8
		段落相互の関係(問いかけの段落)					51.4	51.4	0.0	46.3	2.3
		内容理解(調べ方)					75.0	40.6	34.5	21.7	3.3
		内容理解(軽く回したとき)					87.6	58.8	28.8	10.2	2.2
		内容理解(強く回したとき)					76.3	54.0	22.3	21.6	2.1
		内容理解					87.2	87.2	0.1	11.5	1.3
三	言語事項	漢字の書き取り(かぞくで出かける)					70.1	70.1	0.0	27.6	2.3
		漢字の書き取り(うつくしい花がさく)					86.3	86.3	0.0	12.3	1.5
		漢字の書き取り(えんそくに行く)					63.0	63.0	0.0	34.0	3.0
		漢字の読み(弟がわらう)					94.5	94.5	0.0	4.2	1.3
		漢字の読み(新緑のきせつ)					73.1	73.1	0.0	19.7	7.2
		漢字の読み(本を整える)					76.2	76.2	0.0	20.6	3.2
四	言語事項	国語辞典の使い方 (せいかつ せいしつ せいかく)					83.8	83.7	0.1	15.2	1.0
五	言語事項	主語(さっちゃんは)					64.3	59.4	4.9	31.9	3.8
		述語(わたしました)					62.9	61.8	1.1	33.1	4.0
六	言語事項	対義語(かたい やわらかい)					92.1	91.7	0.4	6.5	1.4
		対義語(ふとい ほそい)					92.8	92.5	0.2	6.0	1.2
		漢字のへん、つくり					90.0	85.6	4.4	6.8	3.2
		筆順(田の3画)					55.4	54.8	0.5	42.5	2.1
七	書くこと	内容					86.1	54.2	31.9	9.2	4.7
		仮名遣い					89.9	61.0	28.9	5.4	4.7
		句読点					78.8	67.3	11.5	16.5	4.7

(小学校第4学年 算数)

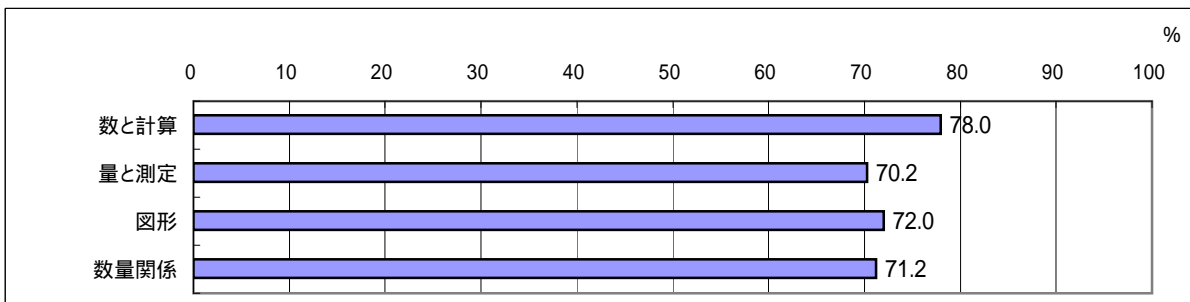
抽出児童数	県全体の正答率	平均値
5,509人	74.8%	19.5問

【正答数分布グラフ】

(横軸:正答数、縦軸:児童の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

○:良好である ◐:概ね良好である ◑:十分とはいえない ◒:不十分である

【数と計算】

- : 基本的な四則計算
- : 加法の計算の工夫、問題の条件を整理し考察すること

【量と測定】

- : 長さの測定
- : 時計の見方と時間の考え方

【図形】

- : 直方体を構成する面の理解
- : 敷き詰め活動による平面図形の理解

【数量関係】

- : 二次元表の読み方の理解
- : 棒グラフの作成や読み方



【指導改善のポイント】

- ・ 言葉、数、式等を用い、計算の仕方や問題解決の方法について工夫し、説明できるようにすること
- ・ 日常生活の中で、必要となる時刻や時間を求める指導を重視すること
- ・ 正方形や長方形、直角三角形をかいたり、作ったりする活動、また、それらで平面を敷き詰める活動を多く取り入れること

【各設問の正答率等】

小学校第4学年(算数)

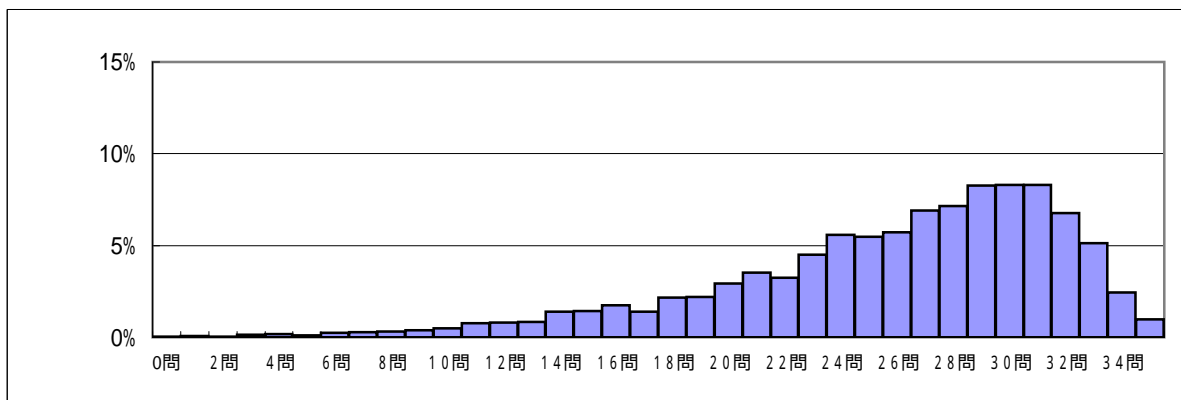
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点 算数への関心・意欲・ 数学的な考え方 数量や図形についての 表現・処理 数量や図形についての 知識・理解	割合(%)				
				正答率	正答	準正答	誤答	無解答
1	数と計算	繰り上がりのない加法の計算		98.2	98.2	0.0	1.7	0.1
		波及的繰り下がりのある減法の計算		85.0	85.0	0.0	14.8	0.3
		余りのない除法の計算		97.6	97.6	0.0	1.9	0.4
		2位数×2位数の筆算		93.3	93.3	0.0	6.4	0.3
2	量と測定	長さの測定		90.7	90.7	0.0	8.7	0.6
		時計の見方と時間の考え方		51.7	51.6	0.1	47.4	0.9
		1ますの読み取り		66.1	66.1	0.0	32.5	1.4
		重さの量感覚		72.5	72.5	0.0	27.2	0.3
3	数量関係	二次元表の読み方		86.6	86.6	0.0	13.0	0.4
		二次元表の読み方		65.9	56.5	9.4	28.8	5.3
4	図形	立方体を構成する辺		72.9	72.9	0.0	26.7	0.4
		立方体を構成する頂点		86.6	86.6	0.0	12.8	0.6
		直方体を構成する面		89.5	89.5	0.0	5.6	4.9
5	数と計算	順序数の意味		63.5	63.5	0.0	35.6	0.9
		数の相対的な大きさ		87.2	87.2	0.0	12.0	0.8
		数の相対的な大きさ		84.1	84.1	0.0	14.9	0.9
6	数と計算	乗法の性質		77.1	76.7	0.3	20.9	2.0
		乗法の考え方		69.2	69.2	0.0	27.5	3.3
		除法の適用される場面		84.6	84.6	0.0	13.0	2.4
		余りの適切な処理		72.7	72.7	0.0	24.6	2.7
7	数量関係	棒グラフの作成		66.9	66.9	0.0	15.7	17.4
		棒グラフの読み方		65.5	65.5	0.0	31.9	2.6
8	図形	敷き詰め活動		39.0	38.5	0.5	55.9	5.1
9	数と計算	加法の計算の工夫		50.4	45.6	4.8	42.3	7.2
10	数と計算	問題の状況把握を基にする考え方		75.9	75.9	0.0	21.7	2.5
		問題の条件を整理する考え方		52.9	52.1	0.8	43.3	3.8

〈小学校第6学年 社会〉

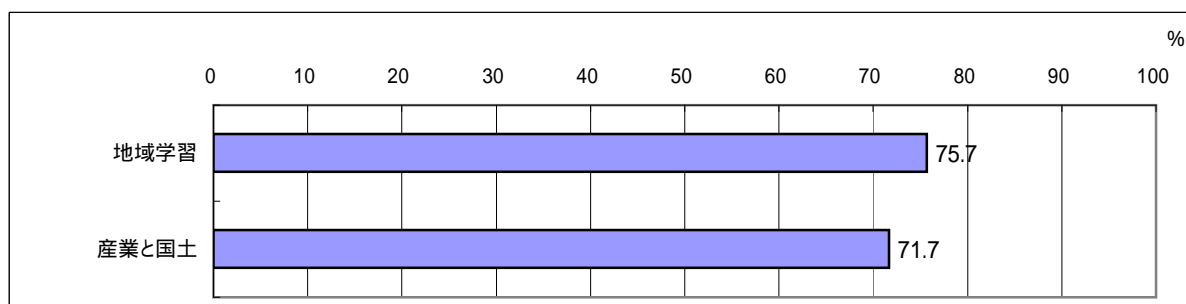
抽出児童数	県全体の正答率	平均値
5,477人	73.6%	25.8問

【正答数分布グラフ】

(横軸:正答数、縦軸:児童の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

○:良好である △:概ね良好である □:十分とはいえない ×:不十分である

【地域学習】

- : 石川県の地形の概要についての理解
- : 警察と関係機関との連携についての理解
- : 石川県の伝統産業についての理解

【産業と国土】

- : テレビ、新聞、インターネット等の情報の特色とその有効な利用についての理解
- : 日本の工業の特色について、複数の資料から読み取ること
- : テレビ、新聞の特性を説明すること
- : 日本の国土の位置を適切に表すこと



【指導改善のポイント】

- ・ 資料から必要な情報を取り出し、自分の考えをまとめ、説明する力を育成すること
- ・ 地図や地図帳を活用する学習を充実させること
- ・ 体験学習や調べ学習を通して、石川県の伝統産業について理解を深めさせること

【各設問の正答率等】

小学校第6学年(社会)

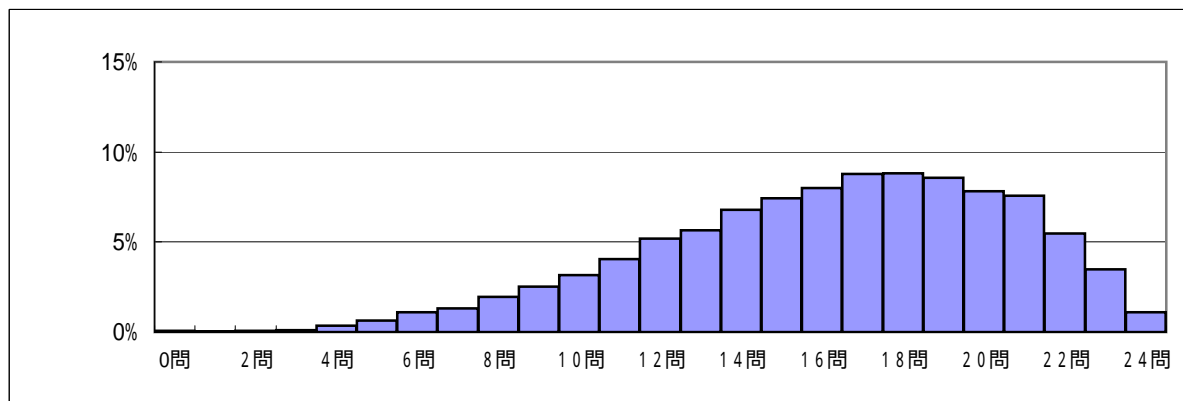
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点 社会的 事象につ いて の知識・理 解 能・表現 観察・資 料活用 の技 能 社会的な 思考・判 断 心・意欲 ・態度 への関	割合(%)				
				正答率	誤答		無解 答	
					正答	準正答		
1	地域学習	石川県庁所在地の都市名		85.1	84.1	1.0	11.9	3.0
		石川県の地形		89.9	89.9	0.0	7.7	2.4
		石川県の地形		89.9	88.1	1.8	7.8	2.2
		石川県の交通網		89.3	89.2	0.0	6.8	4.0
		石川県の伝統産業		46.1	46.1	0.0	53.3	0.6
		石川県の交通網		62.0	61.9	0.0	26.6	11.4
		地図の活用		80.3	80.3	0.0	18.7	1.0
		縮尺		81.0	81.0	0.0	13.8	5.3
		縮尺		77.6	77.6	0.0	17.3	5.1
		縮尺		66.6	66.6	0.0	27.7	5.7
(6)		索引		82.4	81.4	1.0	10.8	6.8
2	地域学習	110番通報		69.1	69.1	0.0	27.5	3.5
		警察と関係機関との連携		57.8	52.0	5.8	32.1	10.1
		警察の工夫、努力		61.2	55.4	5.8	31.2	7.6
3	産業と国土	工業地帯、工業地域の分布の特色		83.7	83.7	0.0	15.5	0.8
		日本の工業の特色		62.7	62.7	0.0	36.3	1.0
		日本の工業生産の在り方		79.8	79.8	0.0	19.0	1.2
4	産業と国土	日常生活におけるメディアの活用状況		93.3	93.3	0.0	5.6	1.2
		日常生活におけるメディアの活用状況		86.2	86.2	0.0	12.7	1.1
		テレビの特性		91.1	91.1	0.0	7.1	1.8
		テレビの特性		45.3	43.5	1.8	51.3	3.4
		新聞の特性		86.9	86.9	0.0	10.6	2.5
		新聞の特性		30.7	30.2	0.6	64.5	4.8
		情報モラル		94.9	94.9	0.0	4.3	0.8
		情報モラル		92.2	92.2	0.0	6.9	0.9
5	産業と国土	気候グラフの読み取り		61.3	61.2	0.1	36.3	2.4
		那覇の気候グラフ		74.4	74.1	0.3	22.8	2.8
		気候と生活		83.5	83.5	0.0	13.9	2.6
		気候と生活		83.5	83.5	0.0	13.9	2.6
		緯度と経度		53.4	53.4	0.0	31.4	15.1
		日本の位置の説明		33.9	33.8	0.1	50.4	15.7
		我が国の領土		53.7	52.4	1.3	34.0	12.3
6	地域学習	資料の読み取り		81.4	80.8	0.6	12.3	6.3
		リサイクル		88.8	88.7	0.1	3.4	7.8
		ごみを減らす工夫		78.7	74.5	4.2	11.7	9.6

〔小学校第6学年 理科〕

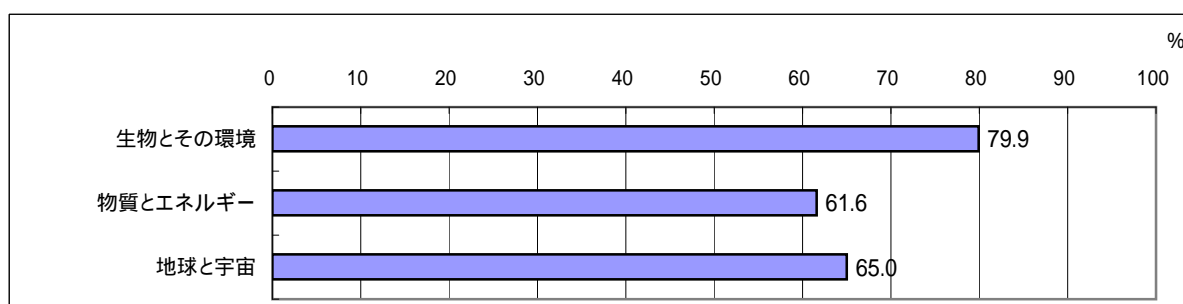
抽出児童数	県全体の正答率	平均値
5,480人	67.4%	16.2問

〔正答数分布グラフ〕

(横軸:正答数、縦軸:児童の割合)



〔領域・分野ごとの正答率〕



〔領域・分野ごとの到達状況の傾向〕

○ : 良好である ◐ : 概ね良好である ◑ : 十分とはいえない ◒ : 不十分である

〔生物とその環境〕

- : 昆虫の体の特徴についての理解
- : 結実の条件の考察と結実を確かめるための実験方法の理解

〔物質とエネルギー〕

- : 回路図の作成
- : 溶解度についてのグラフを読み取り、考察すること
- : 水のかさの変化についての理解

〔地球と宇宙〕

- : 気温の変化についての理解
- : 地面の温度変化のグラフの読み取り
- : 月の動きのきまりについての理解
- : 気温の適切な測り方についての理解、日常生活における水の蒸発に関する理解



〔指導改善のポイント〕

- ・ 測定や実験器具の取扱いなど、基礎的・基本的操作の定着を図ること
- ・ 観察、実験の結果を整理し、考察し、説明する力を育成すること
- ・ 日常生活と関連させながら、自然事象についての理解を深めさせること

【各設問の正答率等】

小学校第6学年(理科)

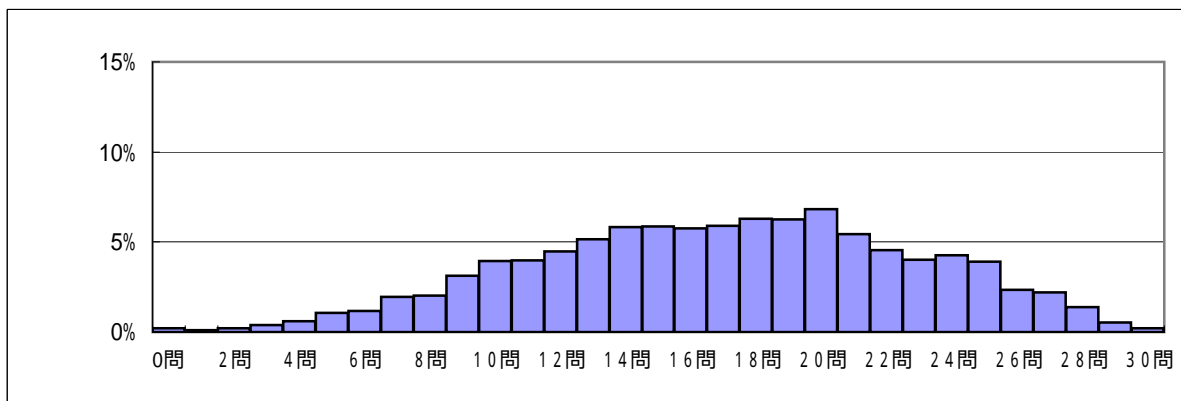
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点 欲・態度 自然現象への関心・意 科学的な思考 現 観察・実験の技能・表 識・理解 自然現象についての知	割合(%)				
				正答率	誤答		無解答	
					正答	準正答		
1	生物と その環境	(1) 昆虫と植物の関わり		74.3	74.3	0.0	25.7	0.1
		(2) 昆虫の体のつくり		87.7	87.7	0.0	12.1	0.1
		(3) 季節ごとの昆虫の活動		70.1	70.1	0.0	29.7	0.1
2	生物と その環境	(1) 子房の変化の要因		79.6	55.9	23.7	18.2	2.3
		(2) 結実の条件と実験結果の考察		80.5	80.5	0.0	19.3	0.2
		(3) 結実の条件と適切な実験方法		87.2	87.2	0.0	12.2	0.6
3	物質と エネルギー	(1) 直列つなぎの回路		45.9	45.9	0.0	45.7	8.4
		(1) 並列つなぎの回路		59.7	59.7	0.0	30.9	9.4
		(2) 豆電球の明るさ		73.5	73.5	0.0	25.6	0.9
		(3) 回路の正しいつなぎ方		55.3	55.3	0.0	38.2	6.6
4	物質と エネルギー	(1) 空気と水の性質		49.0	49.0	0.0	50.7	0.3
		(2) 水の性質による現象		67.8	67.8	0.0	32.0	0.2
5	地球と宇宙	(1) 月の動き		56.3	56.3	0.0	42.8	1.0
		(2) 月の動き		72.7	72.7	0.0	4.6	22.7
		(3) 観察結果から月の動きを考察		66.4	66.4	0.0	33.3	0.3
6	地球と宇宙	(1) 気温の測り方		43.6	43.6	0.0	55.9	0.5
		(2) 天気と気温の変化の仕方		90.1	42.2	47.9	9.1	0.8
		(3) 天気と雲画像		93.8	93.8	0.0	5.7	0.5
		(4) グラフの読み取りと考察		79.3	79.3	0.0	19.2	1.5
7	物質と エネルギー	(1) 物の溶け方のグラフの読み取り		59.6	43.5	16.1	35.6	4.8
		(2) 物が水に溶ける時の規則性		79.7	79.7	0.0	19.9	0.4
		(3) 物が水に溶ける時の規則性		64.2	64.2	0.0	35.4	0.4
8	地球と宇宙	(1) 問題解決のための実験方法		56.6	38.3	18.3	38.4	5.0
		(2) 身近な現象の科学的な理解		25.9	25.9	0.0	64.0	10.1

〔中学校第3学年 社会〕

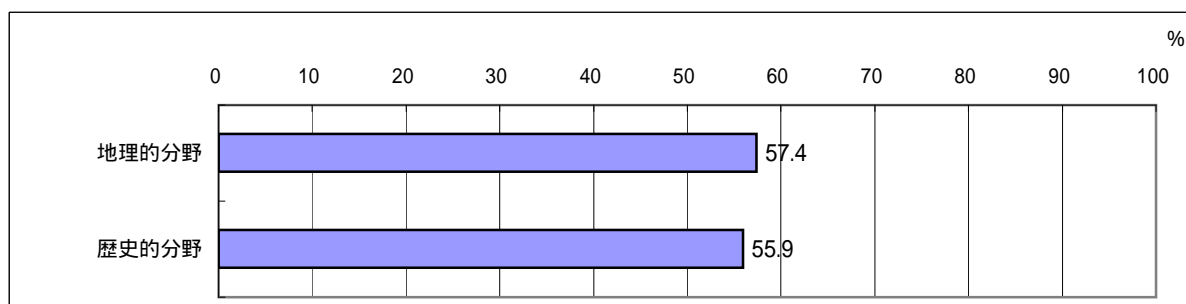
抽出生徒数	県全体の正答率	平均値
2,894人	56.5%	17.0問

〔正答数分布グラフ〕

(横軸:正答数、縦軸:生徒の割合)



〔領域・分野ごとの正答率〕



〔領域・分野ごとの到達状況の傾向〕

○:良好である △:概ね良好である □:十分とはいえない ×:不十分である

〔地理的分野〕

- : 縮尺の大きな新旧の地図を比較して、土地の変化を読み取ること
- : 時差や距離の計算等、様々な地図を目的に応じて活用すること
- : 複数の資料を関連づけて読み取り、説明すること

〔歴史的分野〕

- : 中世の基礎的・基本的な歴史的事象を、時代の特色と関連づけること
- : 写真や古文などの資料を基にして、一揆の原因や影響を考察すること



〔指導改善のポイント〕

- ・ 各時代の特色ある基礎的・基本的な歴史的事象を理解させ、その定着を図ること
- ・ 資料を的確に読み取る力を培うとともに、資料の内容や自分の考えをまとめ、適切に表現する力を育成すること
- ・ 地図や地図帳を活用する学習を充実させること

【各設問の正答率等】

中学校第3学年(社会)

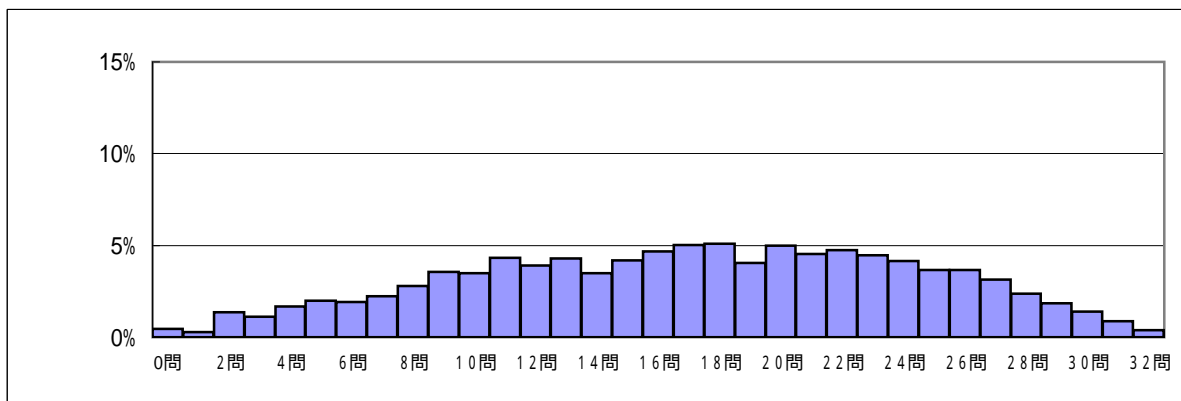
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点 心・意欲・態度への関 社会的な思考・判断 現資料活用の技能・表 の知識・理解 社会的現象について	割合(%)				
				正答率	誤答		無解答	
					正答	準正答		
1	地理的分野	(1) 地図と方位		53.2	53.2	0.0	46.0	0.8
		(2) 時差		38.4	38.4	0.0	60.7	0.9
		(3) 世界の国々(北半球と南半球)		92.5	92.5	0.0	5.0	2.5
		(4) 日本の地方区分		53.0	53.0	0.0	42.8	4.3
		(4) 都道府県		29.2	29.2	0.0	66.8	3.9
2	歴史的分野	(1) 土器の使用による生活の変化		67.4	65.0	2.5	17.4	15.2
		(2) 縄文時代の特色		47.9	47.9	0.0	51.6	0.4
		(3) 大和朝廷の時代		77.4	77.4	0.0	22.3	0.3
		(4) 石川県の古墳時代の遺跡		50.4	50.4	0.0	49.1	0.4
		(5) 神話・伝説をまとめた書物		86.9	86.9	0.0	12.7	0.4
3	地理的分野	(1) 地図記号の読み取り		85.5	85.5	0.0	14.1	0.4
		(2) 地図の読み取り		74.2	74.2	0.0	25.4	0.4
		(3) 縮尺と実際の距離		66.4	66.4	0.0	32.3	1.3
		(4) 東京都の工業の特色		18.1	2.6	15.5	69.8	12.1
		(5) 東京の昼夜人口の変化		51.5	25.6	25.9	35.6	12.9
4	歴史的分野	(1) 年代の表し方		38.7	38.7	0.0	54.7	6.6
		(2) 執権政治		40.6	40.3	0.3	50.1	9.4
		(3) 元寇の影響		71.5	71.5	0.0	27.6	0.9
		(4) 民衆の力		27.5	27.5	0.0	71.0	1.5
		(5)a 応仁の乱後の社会		58.2	58.2	0.0	24.4	17.5
		(5)b 下剋上の世		26.9	26.9	0.0	48.9	24.2
5	地理的分野	(1) 世界の石油、石炭、鉄鋼石の産地		68.6	68.6	0.0	30.3	1.1
		(2) 石油の消費量と生産量		74.7	42.7	32.0	14.9	10.5
		(3) 原油価格上昇による様々な影響		40.7	16.6	24.1	50.8	8.5
6	歴史的分野	(1)記号 徴兵令による士族の反乱		49.6	49.6	0.0	47.2	3.1
		(1)人物 西南戦争の中心人物		80.1	80.1	0.0	14.2	5.7
		(2) 自由民権運動		65.4	65.4	0.0	33.1	1.5
		(3) 大正時代の我が国の様子		45.3	45.3	0.0	48.6	6.2
		(4) 第二次世界大戦の頃の日本の様子		44.7	44.7	0.0	53.5	1.7
		(5) サンフランシスコ平和条約		71.9	71.9	0.0	26.2	1.9

〔中学校第3学年 理科〕

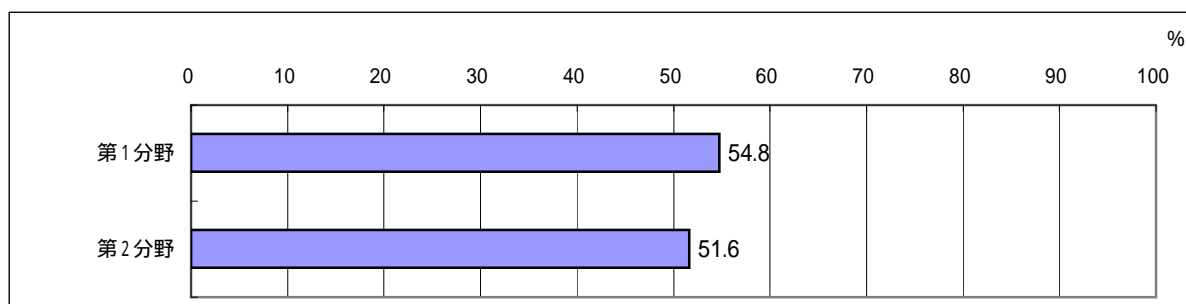
抽出生徒数	県全体の正答率	平均値
2,895人	53.2%	17.0問

〔正答数分布グラフ〕

(横軸:正答数、縦軸:生徒の割合)



〔領域・分野ごとの正答率〕



〔領域・分野ごとの到達状況の傾向〕

○ : 良好である ◐ : 概ね良好である ◑ : 十分とはいえない ◒ : 不十分である

〔第1分野〕

- : 凸レンズによる像についての理解
- : 物質の性質を調べる方法について考察すること
- : 実験結果を基に、適切にグラフを作成すること

〔第2分野〕

- : 天気図を読み取り、天気を予測すること
- : 消化と吸収のしくみについての理解
- : 地震のデータを処理し、考察すること



〔指導改善のポイント〕

- ・ 課題を解決するための実験方法や実験装置について考察する学習を充実させること
- ・ 観察、実験の結果をグラフ化するなど、データを整理し、考察し、まとめ、表現する力を育成すること
- ・ 多くのデータの中から、課題解決に必要な情報を取り出す学習を充実させること

【各設問の正答率等】

中学校第3学年(理科)

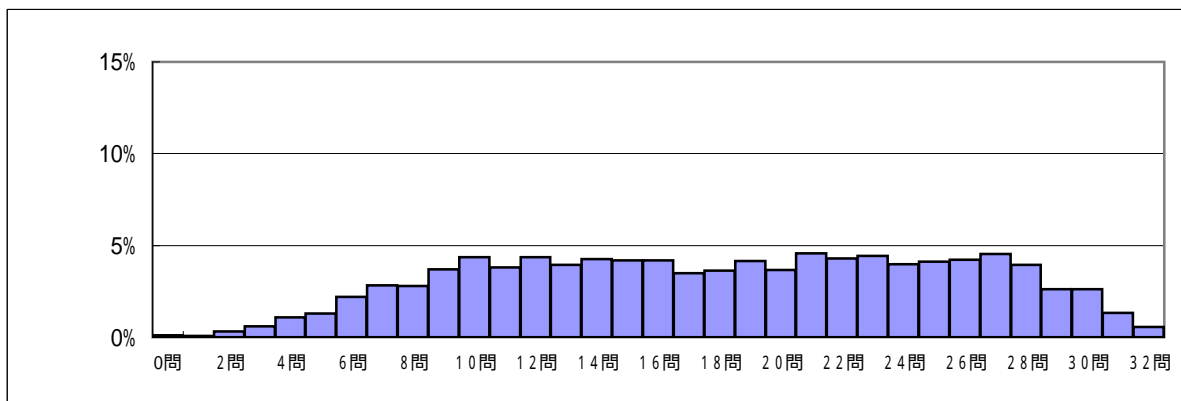
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点		割合(%)						
			心・自然 事象への関 意欲・態度	科学的な思考	能・表 現・実験の技 術	観・察・理 解	自然事象につ いて	正 答 率	誤答		無 解 答
									正答	準正答	
1	第2分野	(1) 消化管					63.2	63.2	0.0	36.4	0.4
		(2) 消化酵素					49.8	41.9	7.9	39.0	11.2
		(3) 胃液による消化					35.1	34.8	0.3	49.4	15.5
		(4) 小腸における吸収のしくみ					58.6	58.3	0.3	23.9	17.5
		(5) 栄養分の吸収のしくみ					31.1	30.5	0.6	52.4	16.4
		(6) 肝臓のはたらき					64.0	64.0	0.0	35.0	1.0
2	第1分野	(1) オームの法則のグラフ化					35.9	6.8	29.1	50.9	13.2
		(2) グラフの考察					75.2	75.1	0.1	9.7	15.1
		(3) グラフからの値の推定					79.4	79.4	0.0	13.3	7.3
		(4) 抵抗値の計算					63.6	63.6	0.0	24.9	11.5
3	第2分野	(1) 地震のゆれの原因となる波					48.6	47.2	1.3	40.6	10.8
		(2) ゆれの原因となる波の伝わる速さ					20.9	20.9	0.0	76.6	2.6
		(3) 地震発生時刻の推定					46.6	46.6	0.0	51.0	2.4
4	第1分野	(1) 化学変化					72.3	72.1	0.1	18.8	9.0
		(2) 化学変化後の物質の性質を調べる実験方法					51.5	51.2	0.3	33.0	15.5
		(3) 化学変化のモデル化					65.3	65.2	0.1	26.0	8.7
		(4) 化学反応式					49.0	48.0	1.0	33.2	17.8
5	第2分野	(1) 前線					77.2	77.1	0.1	21.6	1.2
		(2) 天気用図記号					28.2	26.6	1.6	69.3	2.6
		(3) 天気図の読み取りと天気の変化					63.7	27.4	36.2	23.8	12.5
6	第1分野	(1) 凸レンズによる像の種類					80.8	79.1	1.7	14.3	4.9
		(2) 凸レンズによる像のでき方					62.9	62.8	0.1	35.4	1.7
		(3) 凸レンズによる像と焦点の関係					60.0	60.0	0.0	38.0	2.1
7	第2分野	(1) 被子植物					57.3	57.0	0.2	41.4	1.3
		(2) 双子葉類の子葉					76.8	76.8	0.0	11.6	11.6
		(2) 双子葉類の子葉					59.6	58.7	0.9	30.1	10.4
		(3) 種子の利用のされ方					45.4	45.3	0.1	20.6	34.1
8	第1分野	(1) 混合物の沸点					36.8	36.8	0.0	60.8	2.5
		(2) 蒸留装置					28.9	17.7	11.2	51.5	19.6
		(3) 蒸留のしくみ					38.0	35.9	2.1	33.1	29.0
		(4) 混合物の分留					46.2	46.2	0.0	50.3	3.5
		(5) 液体の確認方法					30.8	30.8	0.0	44.9	24.3

〔中学校第3学年 英語〕

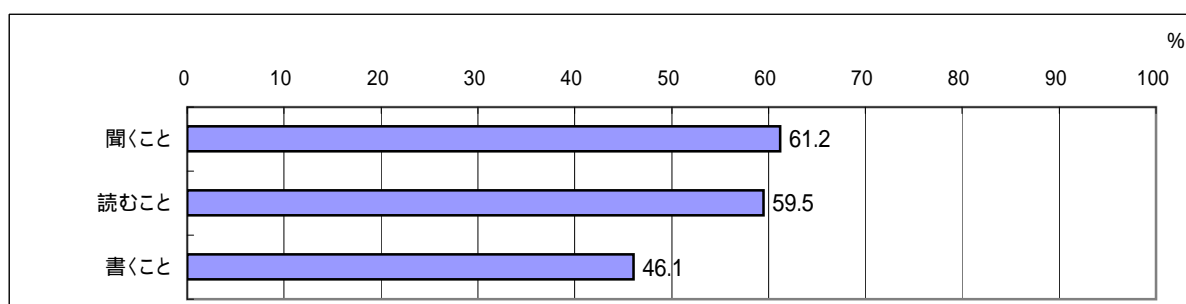
抽出生徒数	県全体の正答率	平均値
2,897人	56.3%	18.0問

〔正答数分布グラフ〕

(横軸:正答数、縦軸:生徒の割合)



〔領域・分野ごとの正答率〕



〔領域・分野ごとの到達状況の傾向〕

○ : 良好である ◐ : 概ね良好である ◑ : 十分とはいえない ◒ : 不十分である

〔聞くこと〕

- : 絵の内容を表す英文を聞き取ること
- : 英文(スピーチ)を聞いて、具体的な内容や大切な部分をとらえること

〔読むこと〕

- : 対話の流れや場面に応じた適切な表現を選択すること
- : まとまりのある長さの英文を読んで、その概要や要点をとらえること

〔書くこと〕

- : if節を含む文など、英文を正確な語順で書くこと
- : 与えられた情報を基に伝えたい内容を英文で書いたり、自分の知っていることや意見などを英文で書いたりすること



〔指導改善のポイント〕

- ・ 英文を聞いて、必要な情報を正確に聞き取ったり、適切に応答したりする活動を充実させること
- ・ まとまりのある英文を読んで、その概要や要点を的確にとらえる力を育成すること
- ・ 基本的な文型、文法事項の定着を図り、自分の考えや意見などが読み手に正しく伝わるように書く力を育成すること

【各設問の正答率等】

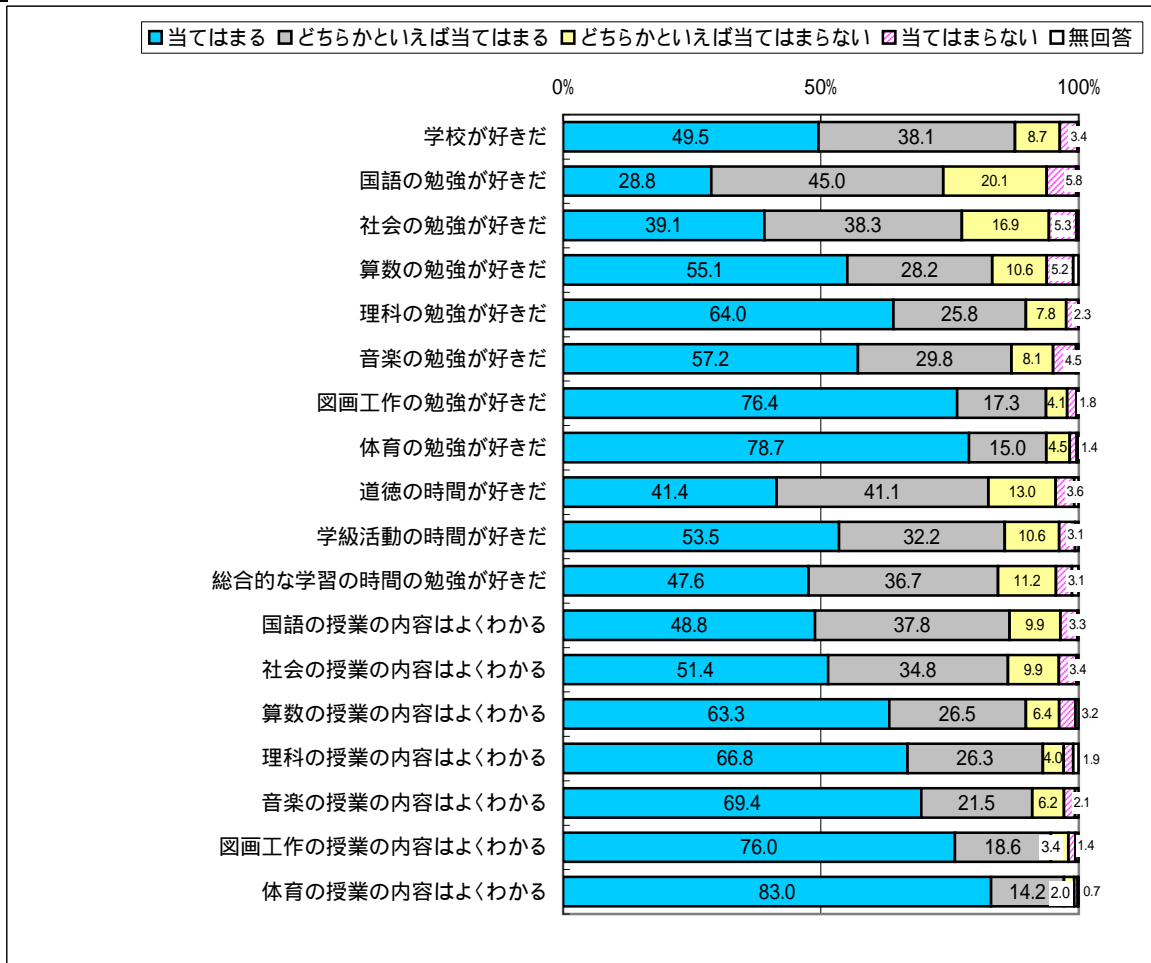
中学校第3学年(英語)

設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点		割合(%)					
			心・意欲・態度 コミュニケーションへの関	表現の能力	理解の能力	言語や文化についての知識・理解	正答率	誤答		無解答
								正答	準正答	
1	No.1	聞くこと 絵の内容を表す英文の聞き取り				89.9	89.9	0.0	9.7	0.4
	No.2					75.5	75.5	0.0	24.1	0.4
	No.3					50.3	50.3	0.0	49.2	0.6
2	No.1	聞くこと 話しかけの内容に応じた適切な応答				43.6	43.6	0.0	55.9	0.5
	No.2					53.0	53.0	0.0	46.5	0.5
	No.3					72.9	72.9	0.0	26.6	0.4
	No.4					62.8	62.8	0.0	36.9	0.3
3	No.1	聞くこと スピーチの聞き取り				73.8	73.8	0.0	25.5	0.7
	No.2					40.9	40.9	0.0	58.6	0.4
	No.3					49.5	49.5	0.0	50.0	0.4
4	(1)	読むこと	人称代名詞			74.2	74.2	0.0	25.5	0.3
	(2)		一般動詞			59.9	59.9	0.0	39.8	0.3
	(3)		進行形			59.4	59.4	0.0	40.3	0.3
	(4)		疑問詞			57.9	57.9	0.0	41.5	0.7
	(5)		一般動詞 + 補語(形容詞)			62.1	62.1	0.0	37.4	0.5
	(6)		場面や状況にふさわしい表現			57.6	57.6	0.0	41.7	0.7
	(7)		場面や状況にふさわしい表現			78.3	78.3	0.0	20.8	0.9
	(8)		場面や状況にふさわしい表現			67.9	67.9	0.0	30.2	2.0
5	(1)	書くこと	主語 + 動詞 + 目的語 + 目的語			74.8	74.8	0.0	24.1	1.1
	(2)		比較級			59.6	59.6	0.0	39.4	1.0
	(3)		think + that節			65.6	65.6	0.0	33.1	1.2
	(4)		不定詞の副詞的用法			56.4	56.4	0.0	42.3	1.3
	(5)		if節			31.4	31.4	0.0	66.7	2.0
6	読むこと	概要の読み取り			74.5	74.5	0.0	24.6	1.0	
7	読むこと	情報を整理しながらの読み取り			50.0	50.0	0.0	47.6	2.4	
8	(1)	読むこと	書き手の意図の読み取り			67.2	67.2	0.0	31.1	1.7
	(2)		推論できることからの読み取り			51.0	51.0	0.0	46.4	2.6
	(3)		具体的な内容の読み取り			13.1	5.8	7.2	53.8	33.1
9	(1)	書くこと	情報を基に伝えたい内容を書くこと			44.1	33.2	10.9	43.9	12.0
	(2)					30.3	4.3	26.0	48.0	21.6
	(3)					37.3	23.2	14.2	37.3	25.4
10	書くこと	絵についての英文の作成			15.3	0.3	14.9	59.5	25.2	

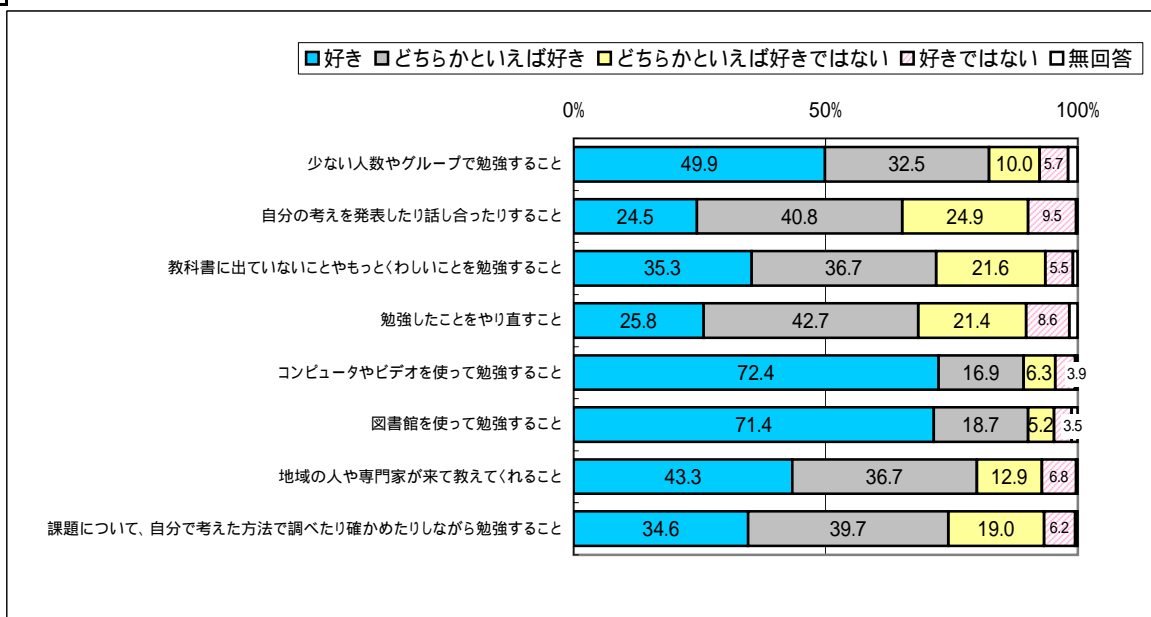
2 質問紙調査結果

(小学校第4学年) 抽出校(児童数):42校(1,165人)

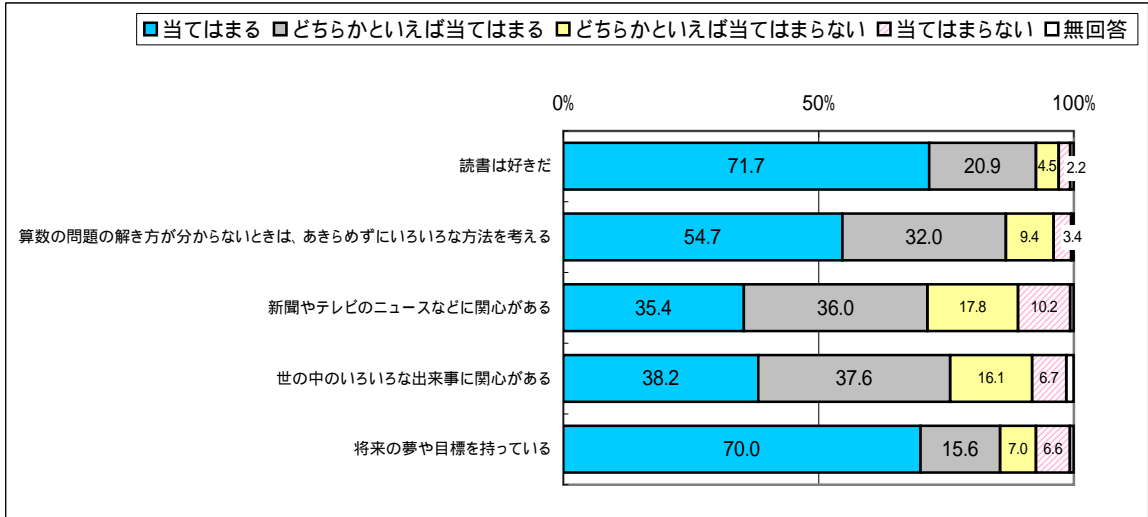
1 あなたは、次のことについてどのように思っていますか。



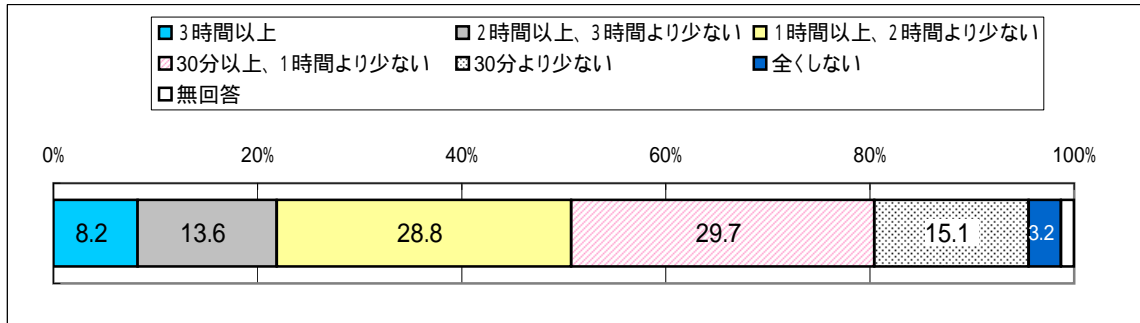
2 あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。



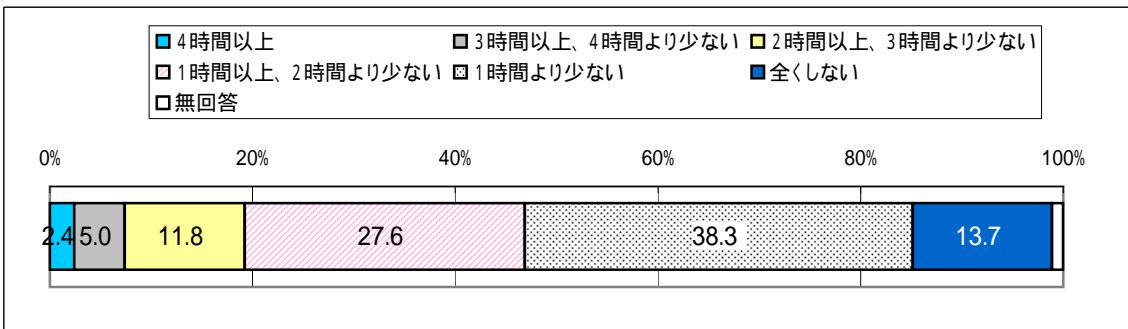
3 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。



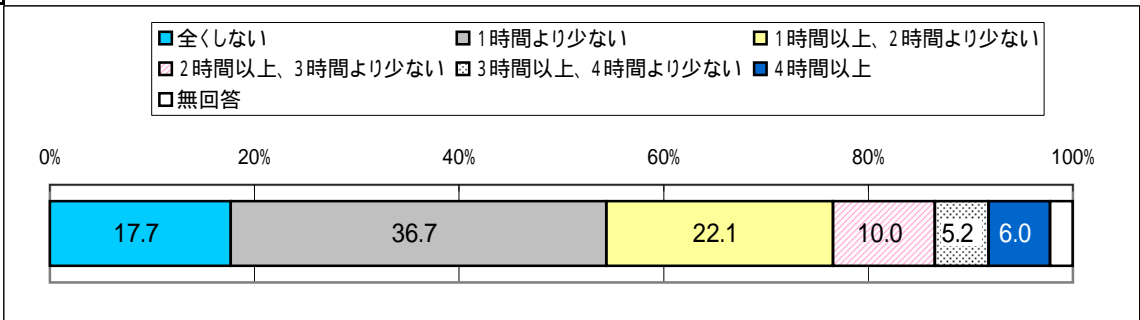
4 あなたは、学校の授業時間以外に、ふだん(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間もふくみます。)



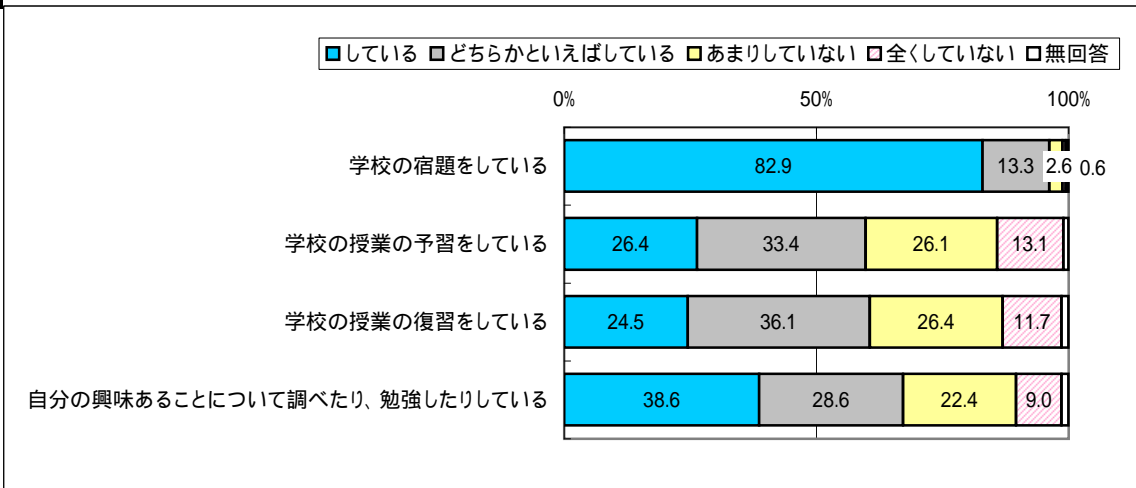
5 あなたは、土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間もふくみます。)



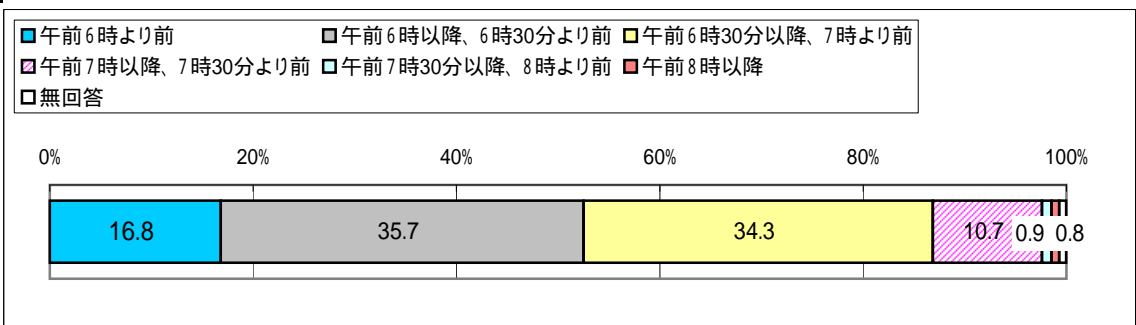
6 あなたは、ふだん(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲームをふくみます。)やインターネットをしますか。



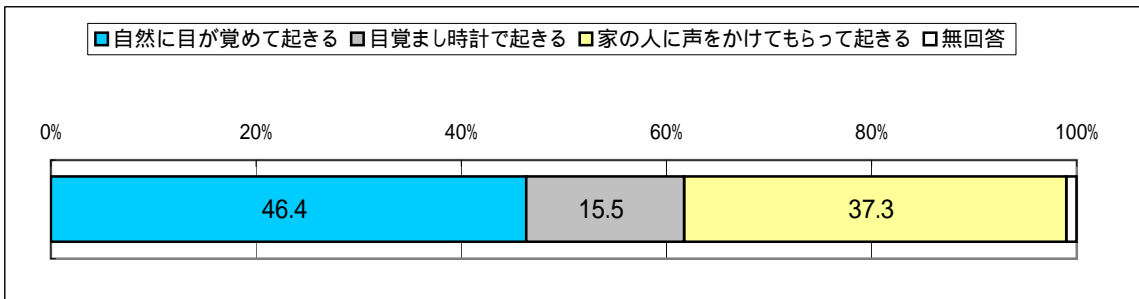
7 あなたは、家で次のようなことをしていますか。



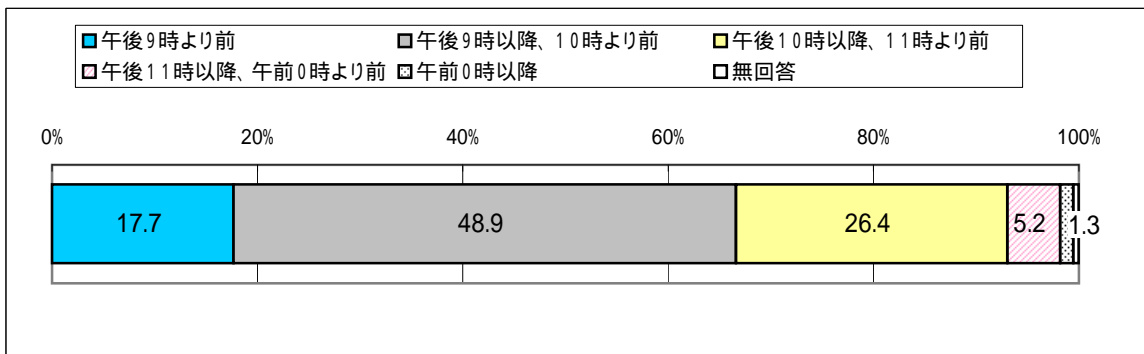
8 (1) ふだん(月曜日から金曜日)、何時ごろに起きますか。



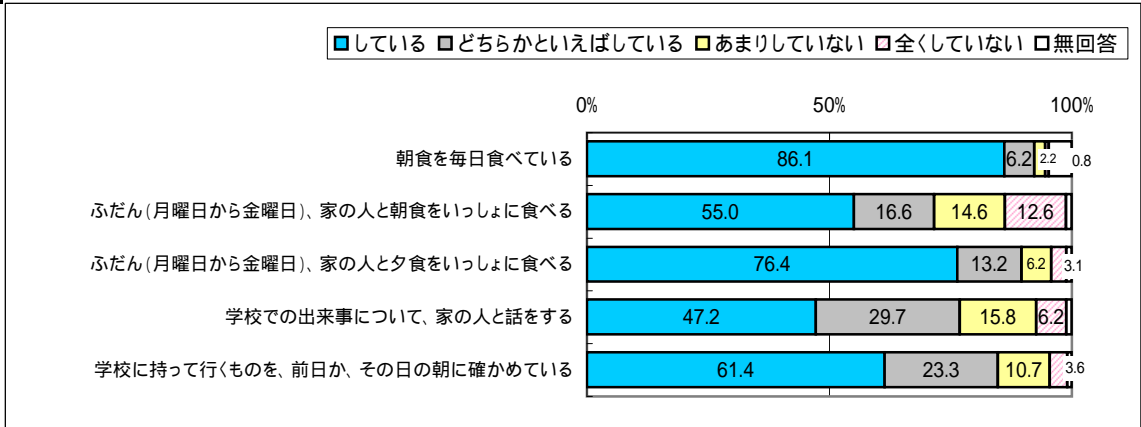
(2) 朝、起きるときのようすについて、あなたは、次のどれに近いですか。



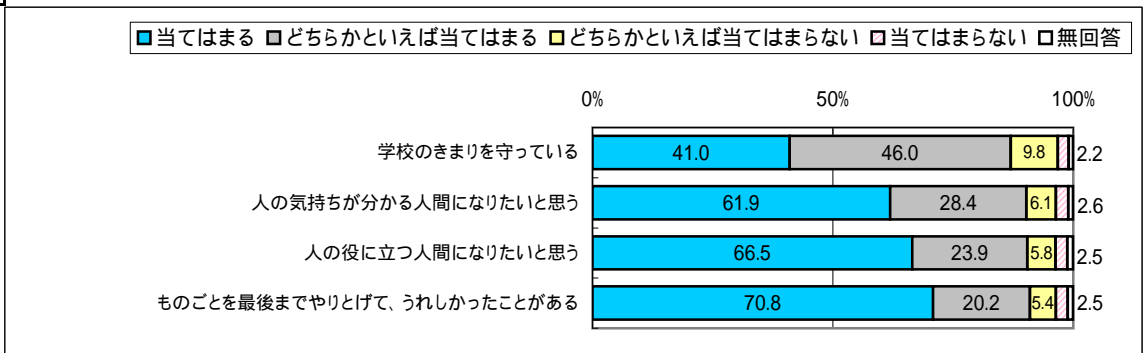
(3) ふだん(月曜日から金曜日)、何時ごろにねますか。



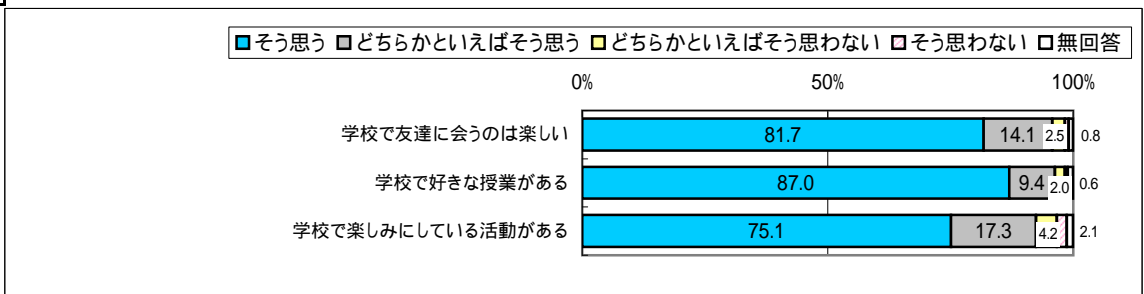
9 あなたは、生活の中で次のようなことをしていますか。



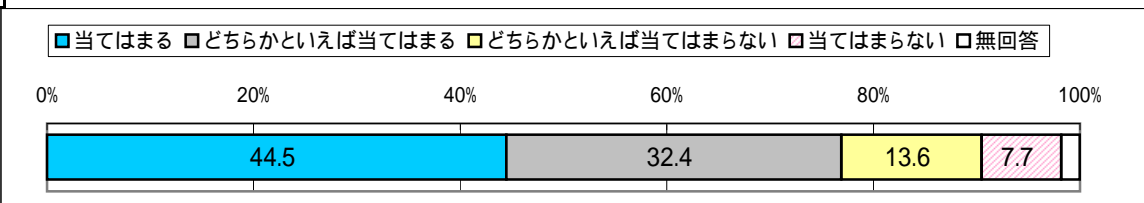
10 次のことは、あなたにどのくらい当てはまりますか。



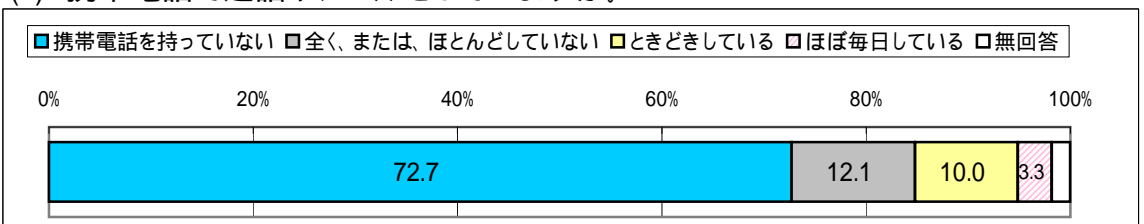
11 あなたは、学校生活について、どのように思っていますか。



12 (1) 今住んでいる地域の行事に参加していますか。

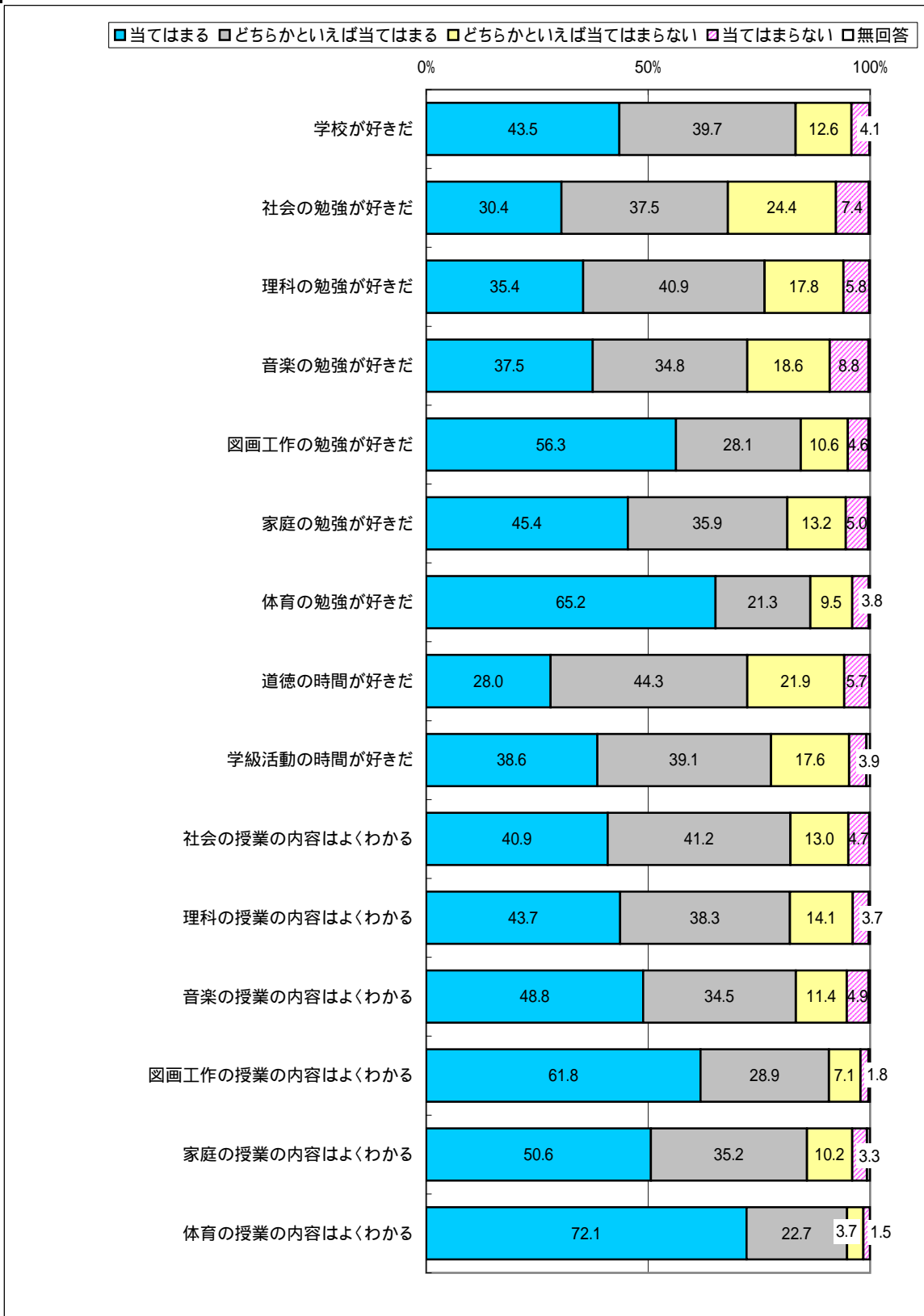


(2) 携帯電話で通話やメールをしていますか。

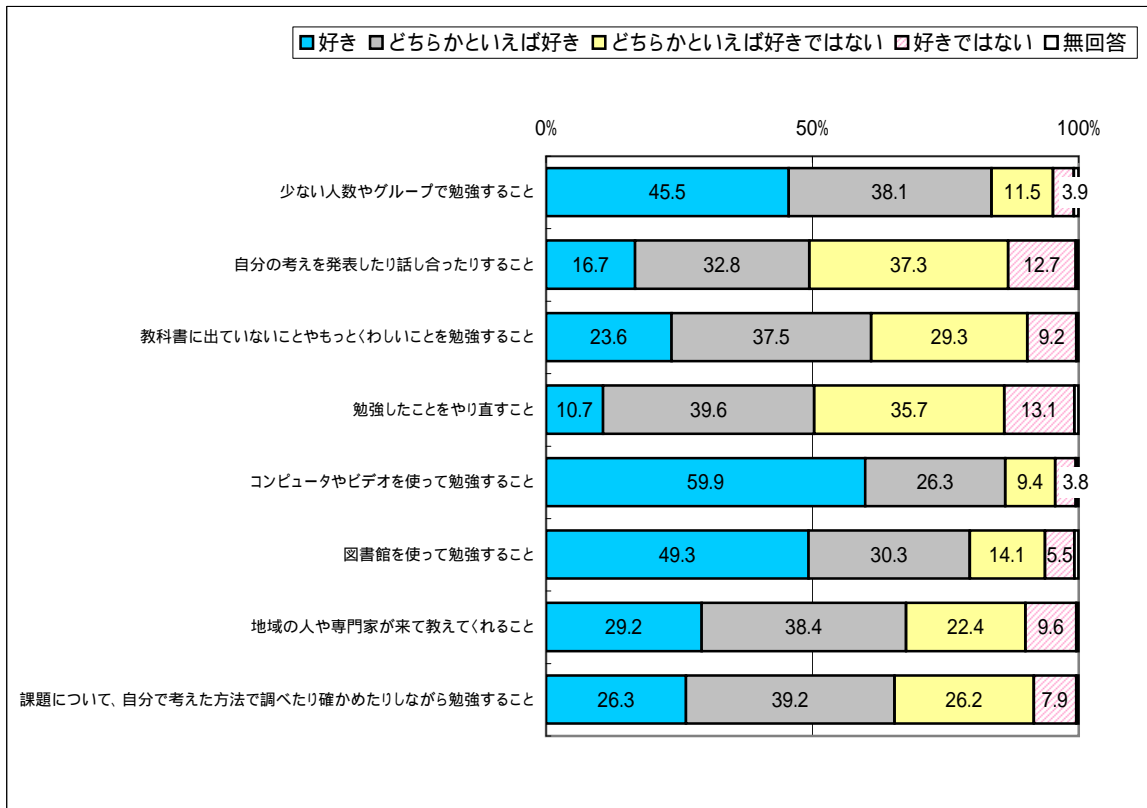


(小学校第6学年) 抽出校(児童数):44校(1,120人)

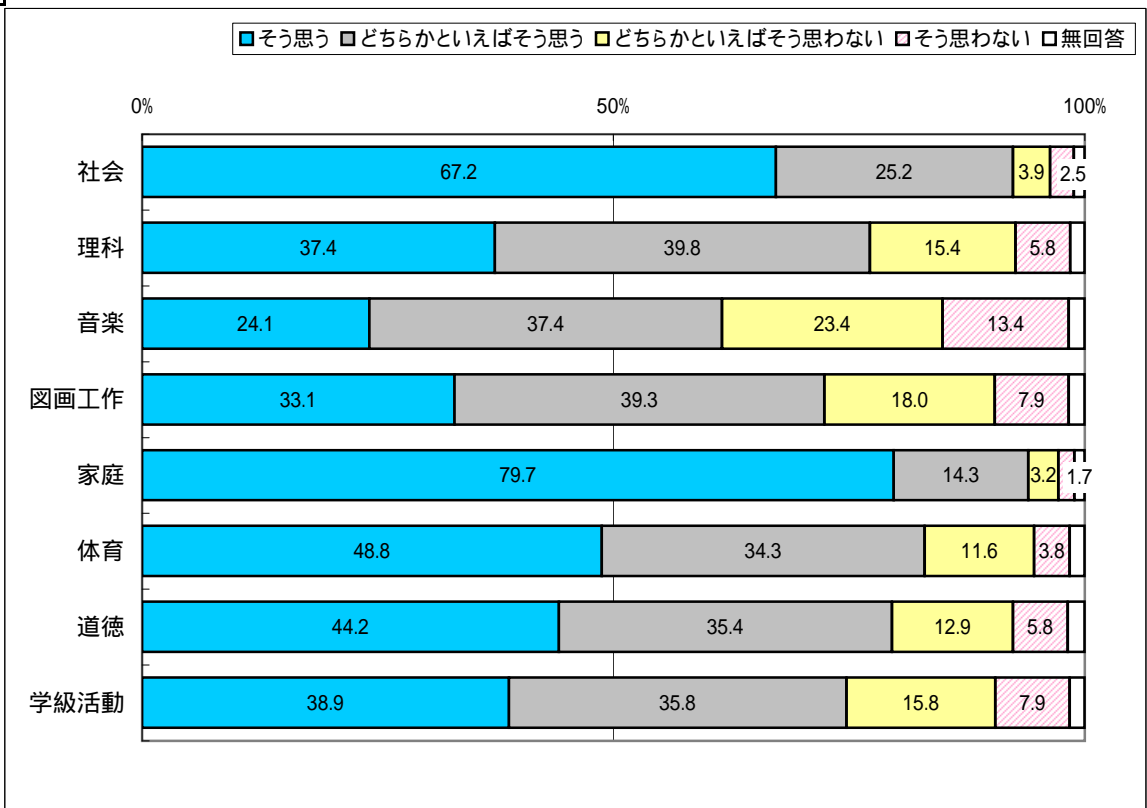
1 あなたは、次のことについてどのように思っていますか。



2 あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。



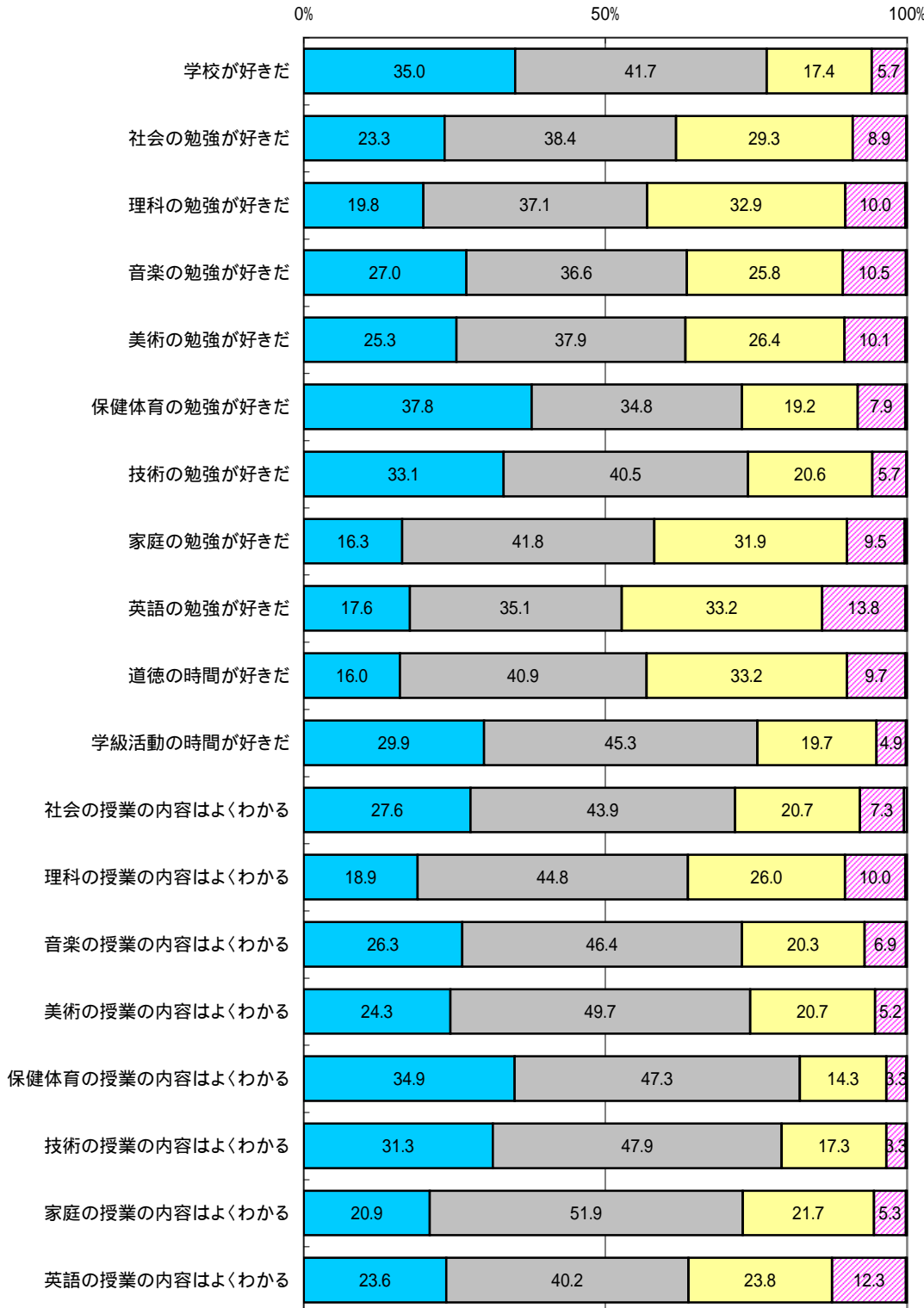
3 あなたは、次の授業で学習したことが、将来の生活を豊かにしたり、社会に出たときに役立ったりすると思いますか。



〔中学校第3学年〕 抽出校(生徒数):37校(1,165人)

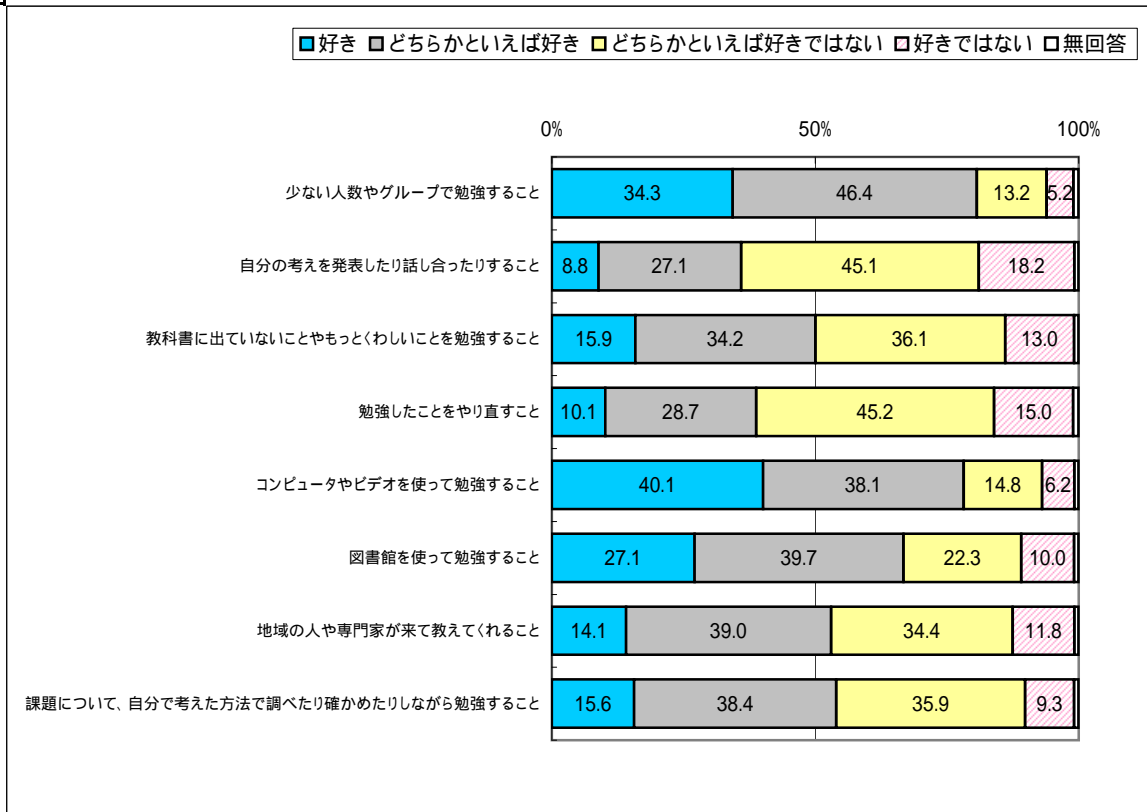
1 あなたは、次のことについてどのように思っていますか。

■当てはまる □どちらかといえば当てはまる □どちらかといえば当てはまらない □当てはまらない □無回答



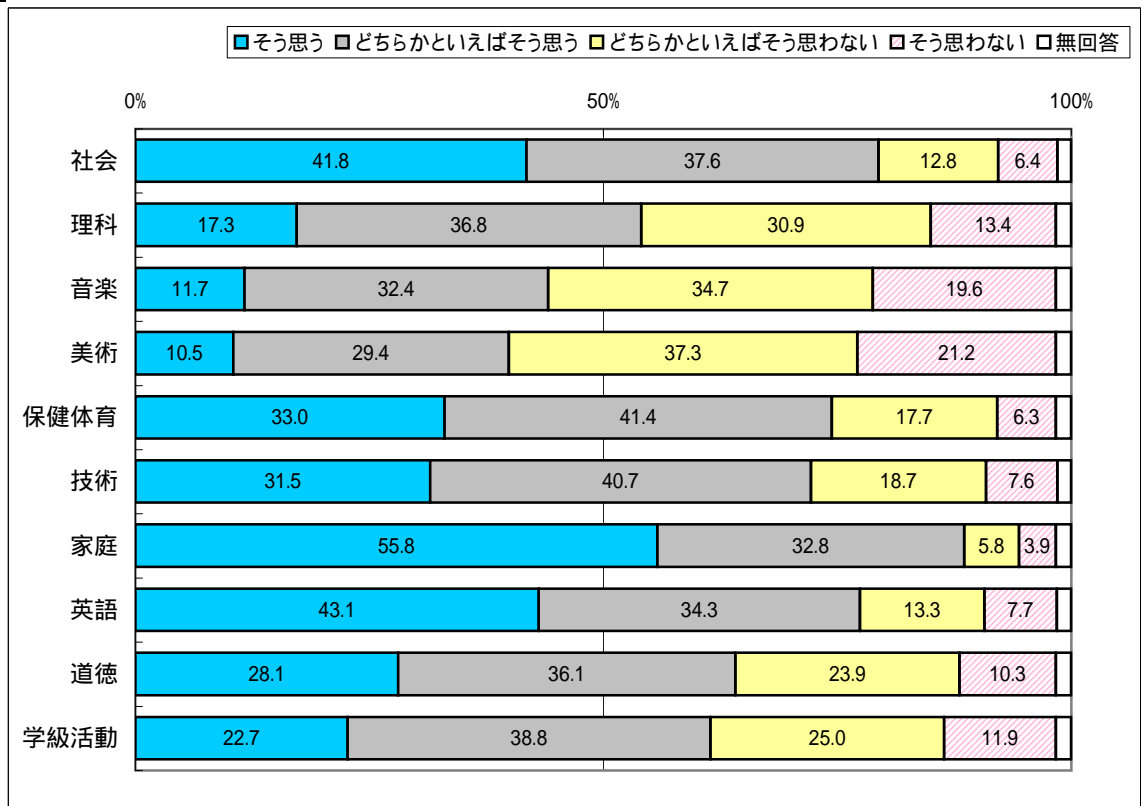
2

あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。



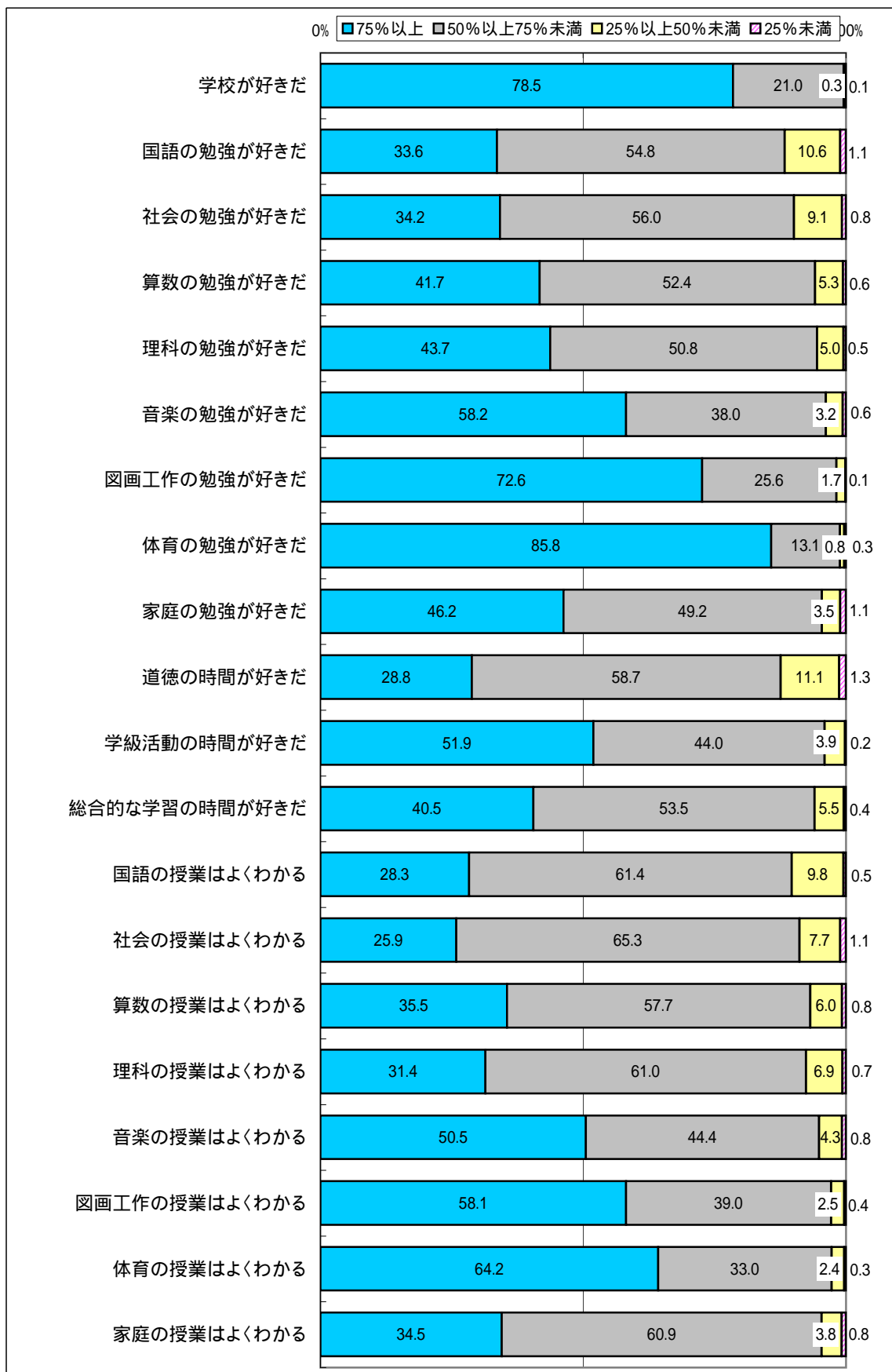
3

あなたは、次の授業で学習したことが、将来の生活を豊かにしたり、社会に出たときに役立ったりすると思いますか。



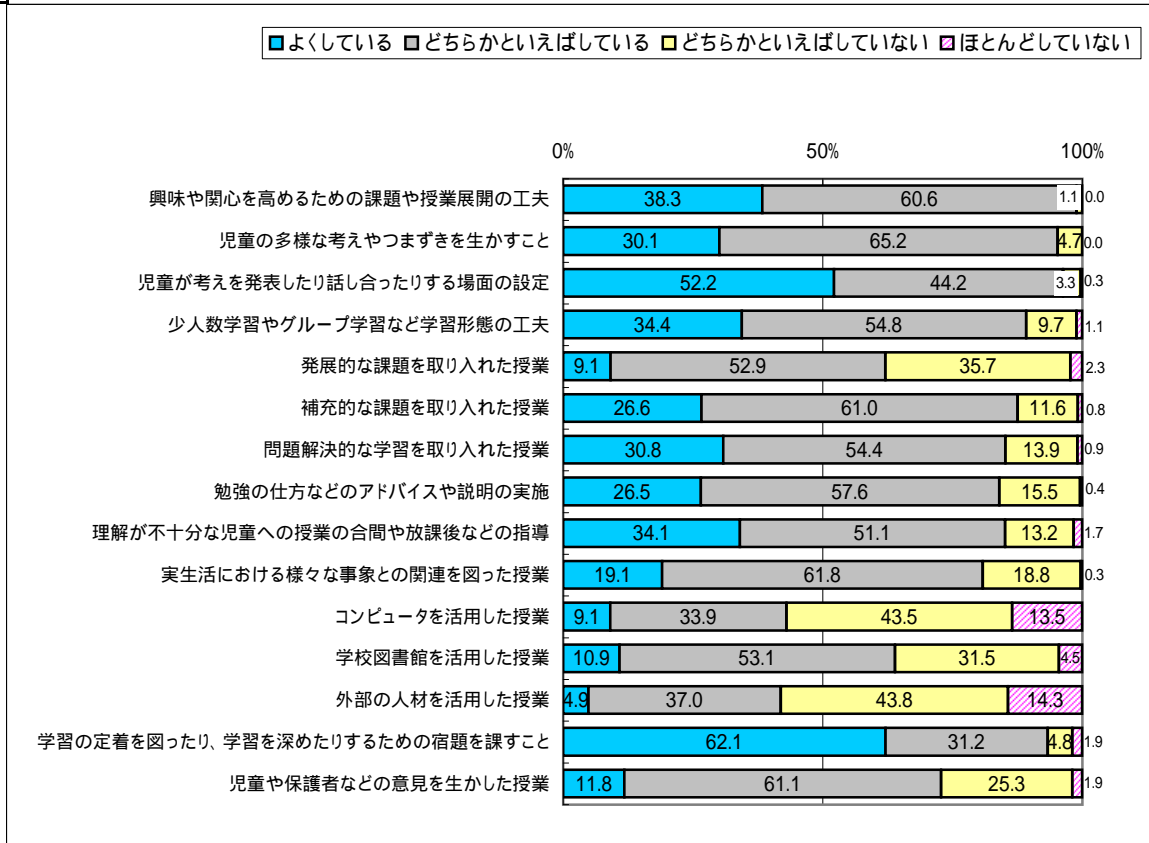
(小学校教員) 抽出校(教員数):75校(1,210人)

1 あなたが、指導している教科等について、そのように思っている児童はどれくらいいると感じていますか。



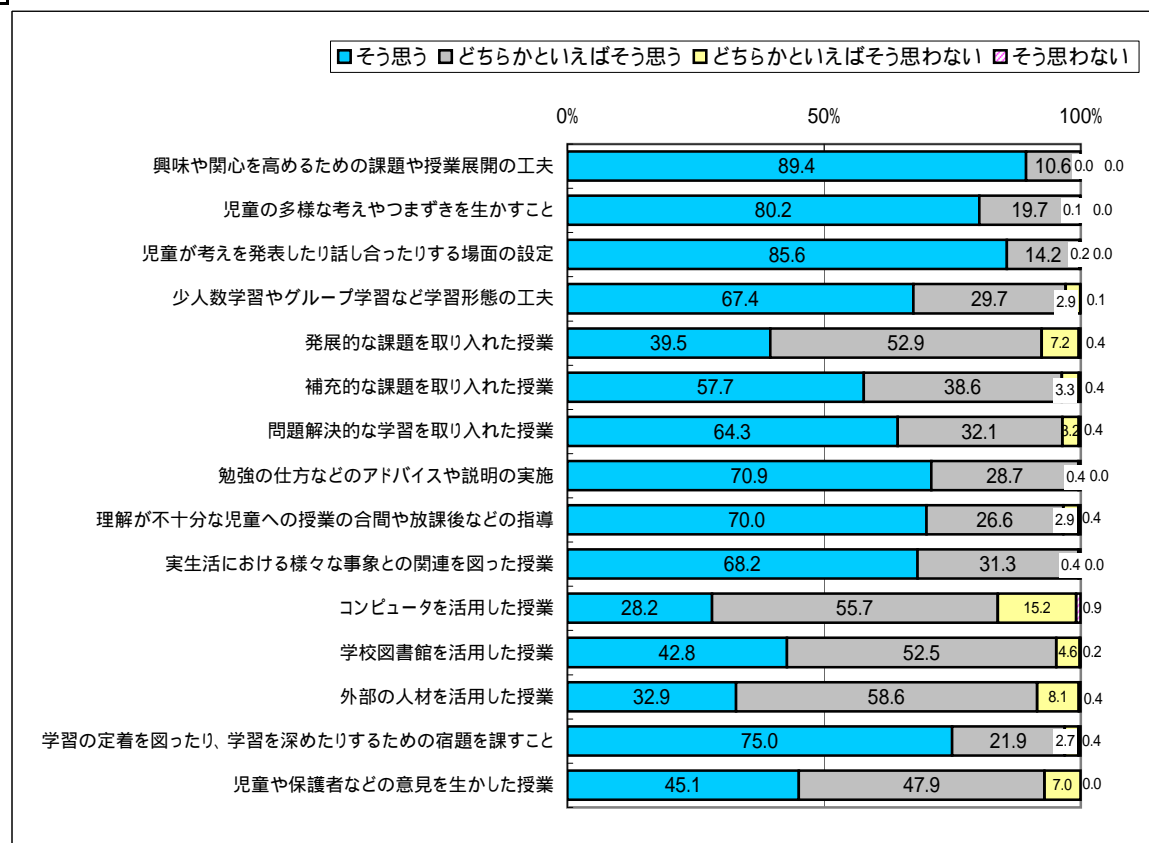
2

ここ数年間における指導を振り返って、各項目について、一番近いものを1つ選んでください。



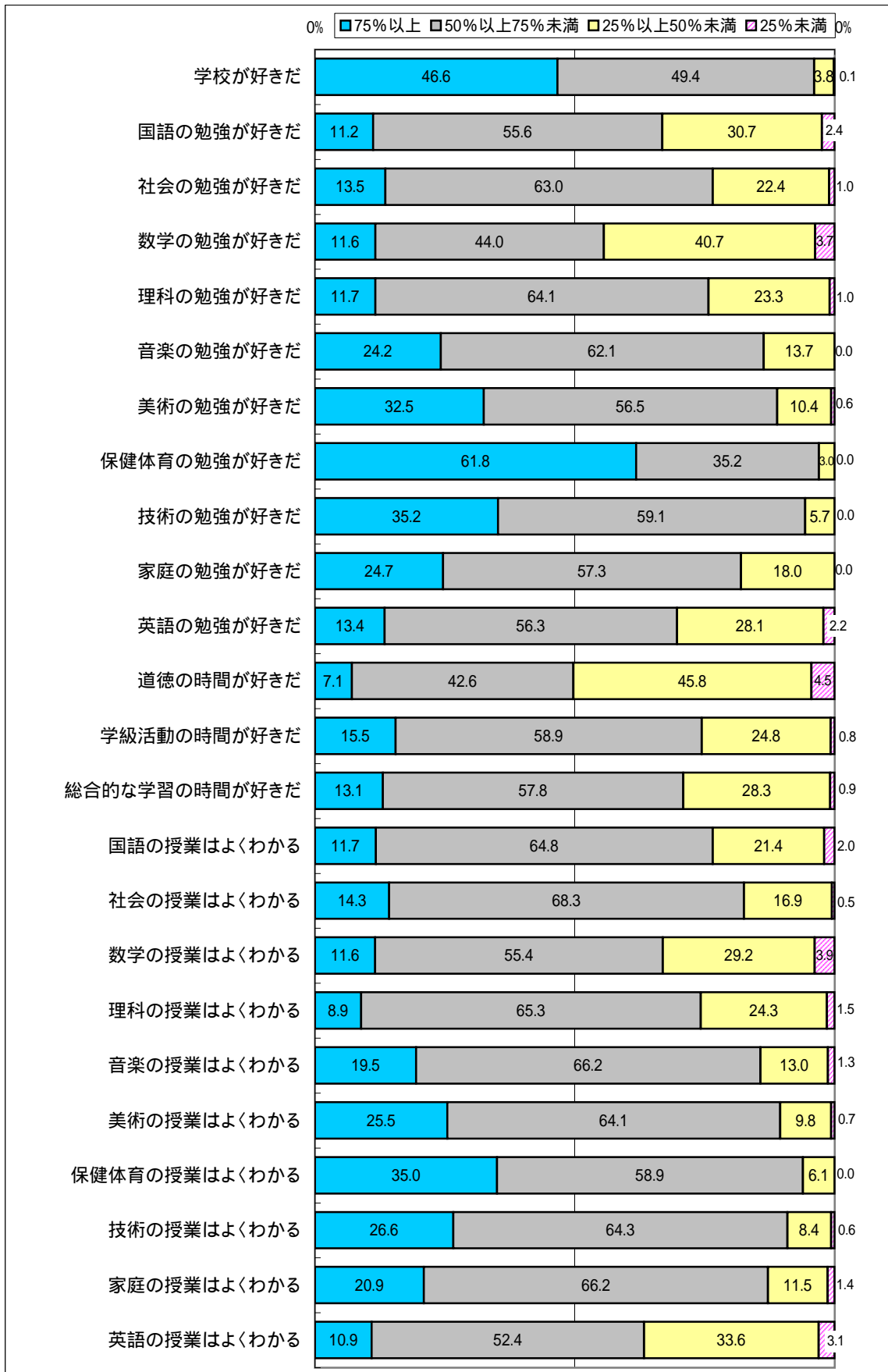
3

これからの指導を行う上で、各項目について、あなたの考えに一番近いものを1つ選んでください。

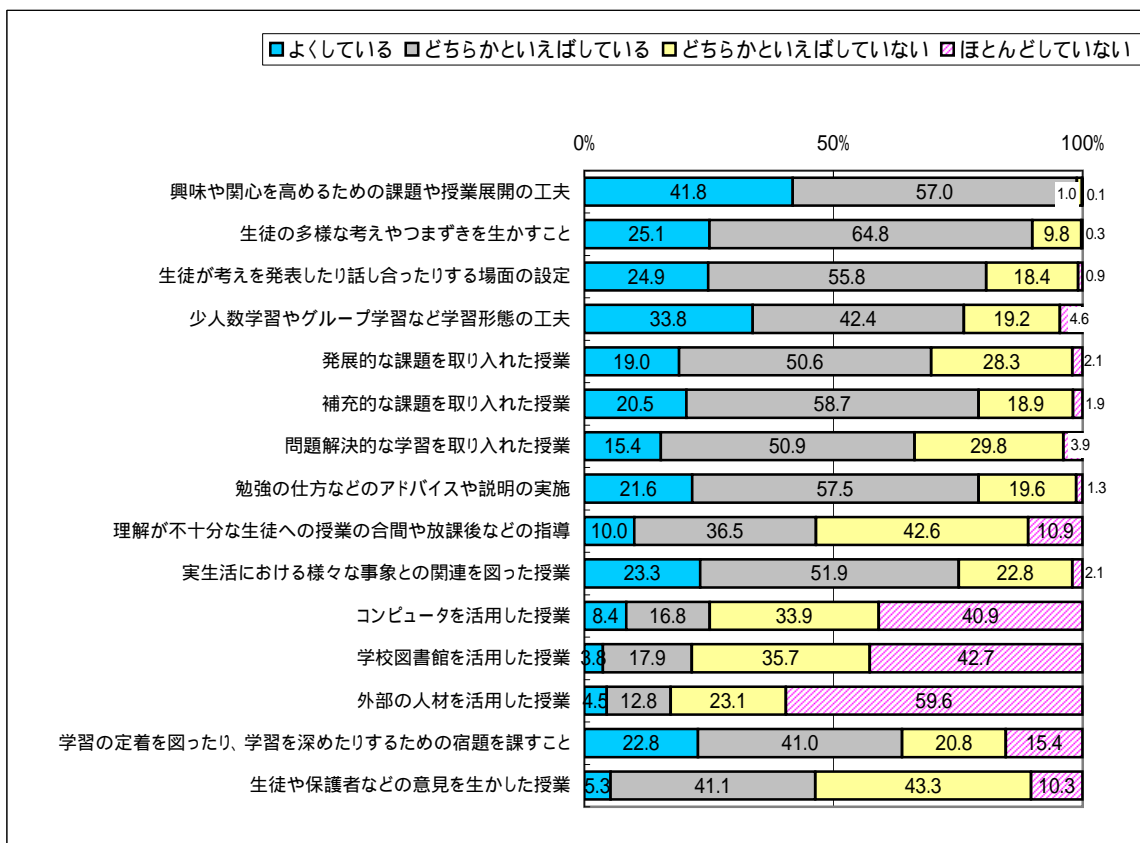


(中学校教員) 抽出校(教員数):37校(778人)

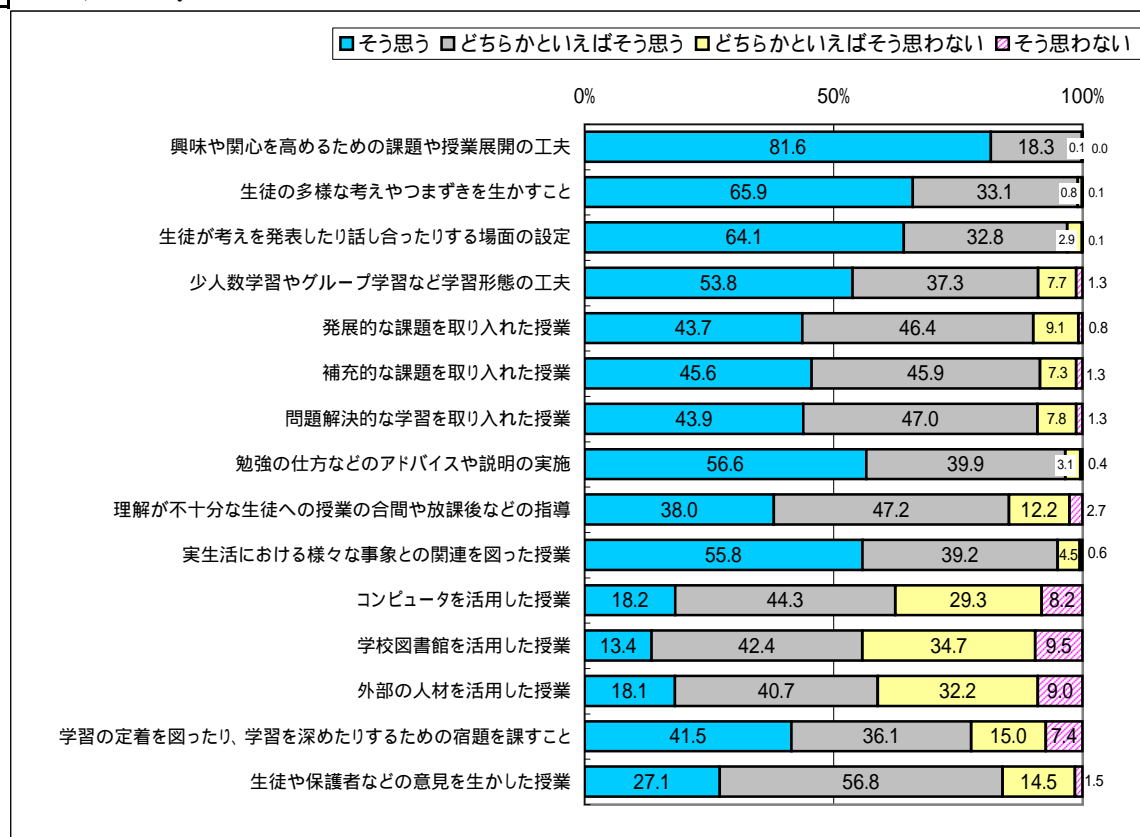
1 あなたが、指導している教科等について、そのように思っている生徒はどれくらいいると感じていますか。



2 ここ数年間における指導を振り返って、各項目について、一番近いものを1つ選んでください。



3 これからの指導を行う上で、各項目について、あなたの考えに一番近いものを1つ選んでください。



平成20年度
「基礎学力調査」 - 集計結果 -
平成20年7月発行
石川県教育委員会事務局学校指導課
〒920-8575 石川県金沢市鞍月1丁目1番地
076-225-1826
e-mail : gakusi@pref.ishikawa.lg.jp